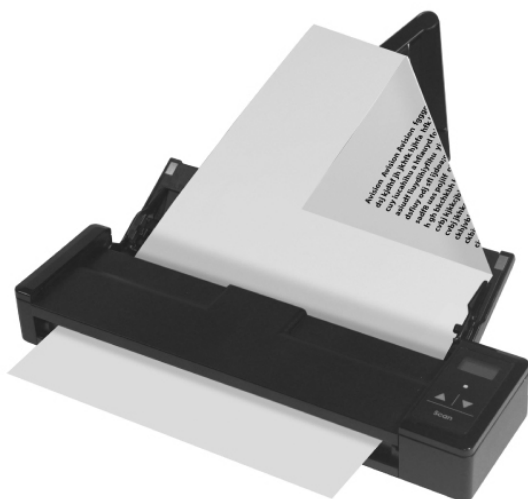




# ハンドヘルドスキャナ

## ユーザーズマニュアル



Regulatory model: FF-1301S

manual-jp-250-0844-E-AV110-v1

**Avision Inc.**

## 商標

MicrosoftはMicrosoft Corporationの米国での登録商標です。  
Windows, Windows Vista, Windows 7 および Windows 8 は  
Microsoft Corporationの商標です。

ENERGY STAR®はアメリカの登録商標です。

IBM、IBM PCはInternational Business Machines Corpの登録商標で  
す。  
本マニュアルでのその他ブランドや製品名は各社の商標または登録商標で  
す。

## 著作権

全権保留。Avision Inc の書面による事前許可がない限り、電氣的、機械  
的、磁氣的、工学的、化学的、手書き又は他のいかなる方法でも当出版物の  
一部の複製、転送、転写、記憶装置への記憶、他国語またはコンピューター  
言語への翻訳はできません。

当製品によりスキャンされた内容は、国の法律やその他規制、例えば著作権  
法などで保護されている場合があります。ユーザーの皆様がそれら法律や規  
制を遵守する責任を有します。

## 保証

当マニュアルに含まれた内容は予告なしに変更される場合があります。

Avisionは本マニュアルの内容に関して、商品性および特定の目的に対する  
適合性を含む保証を、明示たると黙示たるとを問わず一切いたしません。

Avisionは当マニュアルの誤りや、本書の設置、操作、使用に関連した偶発  
的または因果関係による損失に関する責任は負いかねます。

## リチウム イオン バッテリーの使用上の注意

### 警告:

バッテリーの漏れや過熱や爆発を防止するため、次の注意事項を守ってください。

- バッテリーを真水や海水に浸漬しないでください。使用しない場合には乾燥した冷所に保存してください。
- バッテリーを火中に入れたり、熱源に近づけないでください。
- 充電には、専用の充電器のみを使用してください。
- 電極を逆に接続しないでください。
- バッテリーはコンセントに直接接続しないでください。
- プラス電極とマイナス電極をケーブルなどの金属物で短絡しないでください。バッテリーが破損することがありますので、絶対に短絡してはなりません。
- ネックレスやヘアピンなど、金属物と一緒に、バッテリーを運搬または保存しないでください。
- バッテリーは、叩いたり、投げたり、踏みつけしないでください。
- バッテリーに直接半田付けしたり、釘などのとがったものを突き刺してはなりません。
- リチウム イオン バッテリーと、他の種類のリチウム ポリマー バッテリーを、混用しないでください。
- 破損したバッテリーは使用しないでください。
- シールの端を折り曲げないでください。端の折れ曲がっている部分を開いたり変形させないでください。端の折れ曲がっている部分を面取りしないでください。
- バッテリー本体を落下させたり、叩いたり、折り曲げないでください。
- バッテリーパックの構造と包装。バッテリーの分解の禁止。
- バッテリーセルは絶対に分解しないでください。
- バッテリーの交換は、セルのサプライヤーまたはデバイスのサプライヤーが行いますので、ユーザーが行ってはなりません。

- バッテリーは、小さなお子様の手の届かない場所に置いてください。
- バッテリーの両端子間に、絶縁物以外の物が触れることがないようにしてください。

**注意：**

- 高温下（強い直射日光の下や、高温の車内など）でバッテリーを使用したり、放置しないでください。過熱や火災の恐れがあります。また、性能が劣化したり寿命が短くなります。
- 強い静電気や磁場のある場所では使用しないでください。安全装置が破損したり、安全性が脅かされることがあります。
- バッテリーが漏れ、電解液が眼に入った場合：眼をこすってはなりません。きれいな流水で眼をすすぎ、直ちに医師の手当を受けてください。放置しておくと、眼球疾患になることがあります。
- 使用中や充電中や保管中に、バッテリーが異臭を発したり、熱を発生したり、変色や変形などの異常が見られたら、直ちに機器から取り外し、充電や使用を中止してください。
- バッテリーの電極が汚れている場合、乾いた布で清掃してから使用してください。機器との接触不良により、電源が供給されなかったり、バッテリーが充電されないことがあります。
- 放電したバッテリーで火災が発生することがあります。電極にテープを張り、絶縁してください。

## FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインストールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器は、テストの結果 FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします：

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。



ENERGY STAR® のパートナー企業として、Avision Inc は本製品をエネルギー効率に関するENERGY STAR® のガイドラインに準拠させています。



### 欧州連合規定の通知

CEマークを有する製品は、以下のEU指示に準拠しています。

- 低電圧指示2006/95/EC
- EMC指示2004/108/EC
- 特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

Avisionが提供するCEマーク付きACアダプターを電源とする場合、この製品は正しくCEに準拠します。

この製品は、EN55022、EN55024のクラスB制限、EN 60950の安全性要件、およびEN 50581のRoHS要件を満たしています。

\*本機はクラス1レーザー製品として承認されています。

### VCCI

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

## 個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄することはできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

## システム要件

CPU: Intel® Core™ 2 Duo プロセッサ以上

メモリ: 32-ビット: 1 GB (ギガバイト)  
64-ビット: 2 GB (ギガバイト)

光学ドライブ: DVD-ROMドライブ

USBポート: USB 2.0 ポート(USB 1.1互換)

サポートされているオペレーティングシステム: Microsoft Windows XP(SP3), Windows Vista, Windows 7, Windows 8.x (32-ビット/64-ビット)

---

# 目次

<b>1.</b>	<b>製品紹介</b> .....	<b>1-1</b>
1.1	パッケージ品目 .....	1-1
1.2	正面図 .....	1-3
1.3	背面図 .....	1-5
1.4	側面図 .....	1-5
1.5	液晶ディスプレイ .....	1-6
<b>2.</b>	<b>スキャナーのインストール</b> .....	<b>2-1</b>
2.1	ご注意 .....	2-1
2.2	バッテリーのインストール .....	2-1
2.3	バッテリーを充電する .....	2-3
2.4	ドキュメント支持プレートのインストール .....	2-5
2.5	ソフトウェアのインストール .....	2-7
2.6	スキャナの電源を入れる .....	2-8
2.7	コンピュータへの接続 .....	2-9
<b>3.</b>	<b>初めてのスキャンを行う</b> .....	<b>3-1</b>
3.1	適切な用紙の種類と不適切な用紙の種類 .....	3-1
3.1.1	ADFペーパートレイへの文書のセット .....	3-2
3.1.2	カードを読み込む .....	3-4
3.2	スキャナのインストールの確認 .....	3-5
3.3	ユーザインタフェースの一覧 .....	3-9
<b>4.</b>	<b>[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスの使い方</b> .....	<b>4-1</b>
4.1	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン .....	4-2
4.2	タブの表示と非表示を切り替える .....	4-4
4.3	画像タブ .....	4-6
4.3.1	画像選択ボックス .....	4-7
4.3.2	その他の画像オプション .....	4-11
4.3.3	カラー画像のスキャン .....	4-22
4.3.4	グレイスケール画像のスキャン .....	4-22
4.3.5	白黒画像のスキャン .....	4-22
4.3.6	プロファイルの編集 .....	4-23



4.4	圧縮タブ	4-26
4.5	ドロップアウト カラー タブ	4-28
	4.5.1 ドロップアウト カラーの選択	4-28
	4.5.2 その他のドロップアウト カラー オプション	4-35
4.6	用紙タブ	4-37
	4.6.1 切り抜き	4-38
	4.6.2 その他用紙選択	4-44
4.7	マルチフィード検出	4-50
4.8	プレビュータブ	4-53
4.9	強化タブ	4-54
4.10	回転タブ	4-60
4.11	分離タブ	4-65
4.12	設定タブ	4-69
4.13	インプリンタのタブ	4-71
4.14	情報タブ	4-75
<b>5.</b>	<b>ボタンを使う</b>	<b>5-1</b>
	5.1 ボタンマネージャのインストール	5-1
	5.2 スキャン前のボタン設定の確認	5-2
	5.3 ボタンワンタッチからのスキャン実行	5-4
<b>6.</b>	<b>お手入れ</b>	<b>6-1</b>
	6.1 スキャナのガラス、分離パッド、ローラーのお手入れ	6-1
	6.2 スキャナを較正する	6-3
	6.3 給紙ローラーを交換する	6-5
	6.4 分離パッドを交換する	6-9
<b>7.</b>	<b>トラブルシューティング</b>	<b>7-1</b>
	7.1 紙詰まりの除去	7-1
	7.2 エラー状態	7-2
	7.3 よくある質問と回答	7-3
	7.4 テクニカルサービス	7-6
<b>8.</b>	<b>製品仕様</b>	<b>8-1</b>
	索引	A

# 1. 製品紹介

この度は、をご購入頂きまして誠に有難うございます。Avisionは、高品質スキャナ製造業をリードする企業です。

お買い上げのスキャナーをインストールして使用される前に、少し時間をとって当マニュアルをご覧ください。本スキャナでは、自動給紙装置から複数ページのドキュメントを一定の速度でスキャンしたり。これで、スキャナーの開梱、インストール、操作およびお手入れに関する正しい手順が示されています。

## 1.1 パッケージ品目

次の図はパッケージの内容を示しています。チェックリストの項目が全てあるかチェックしてください。欠けている物がある場合は購入された販売店に直ちに御連絡ください。

 <p>スキャナ</p>	 <p>キャリーバッグ</p>	
 <p>クイックガイド</p>	 <p>USBケーブル</p>	 <p>較正用シート</p>
 <p>リチウムイオンバッテリー</p>	 <p>ソフトウェアCD</p>	 <p>クリーニング用布</p>
 <p>オンライン登録の通知</p>		

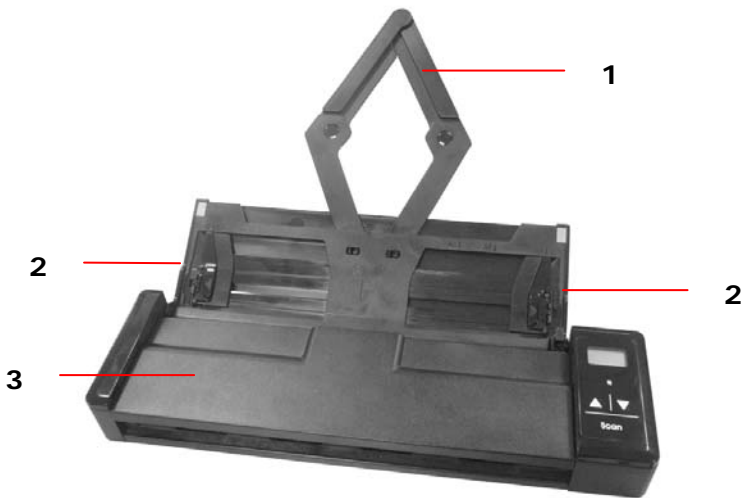
**ご注意:**

- City Bright社のAPACK/CB-PD (NP-120) で作られた付属のリチウムイオンバッテリーAP-120のみをご使用ください。他の電池を使用すると、製品に損傷が及び、保証が無効になる場合があります。
- パッケージを丁寧に開梱し、チェックリストに従って同梱物をチェックしてください。欠品や故障がある場合は、直ちに販売店に御連絡ください。
- 特別支援サービスを受けるには、[www.avision.com](http://www.avision.com)にアクセスしてあなたのAvision製品を登録してください。

1.2 正面図



項目	名称	説明
1	LCDディスプレイ	ソフトウェアアプリケーション (Button Manager V2) を介してバッテリーの状態と機能ボタンを表示します。
2	システムインジケータランプ	<p>スキャナの動作や警告ステータスが表示されます。</p> <p><b>緑色で点灯:</b> 電源がオンになっています。</p> <p><b>赤色で点滅:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙詰まりです。</li> <li>二重給紙が検出され、スキャナが停止しました。</li> <li>フィーダカバーが開いています。</li> </ul>
3	上矢印/下矢印	ソフトウェアアプリケーション (Button Manager V2) を介し、上下にスクロールし、機能ボタンを選択します。
4	Scan	ボタンマネージャ V2 - プレスは、ソフトウェア・アプリケーションを介してスキャンを開始します。
5	給紙トレイ	このトレイはドキュメントを送るために使用します。ドキュメントをスキャンするとき開きます。



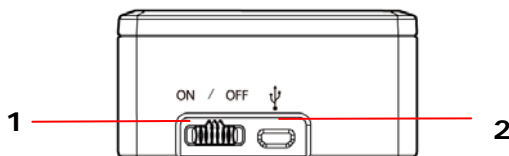
項目	名称	説明
1	ドキュメント支持プレート	ドキュメントをセットするときプレートを開いてドキュメントを支持します。
2	ドキュメントガイド	ドキュメントが真っすぐに送られるようにガイドします。ドキュメントをセットするときガイドを上げ、スキャンするドキュメントの端に合わせます。
3	フィーダカバー	スキャナのお手入れ時にはこれを開きます。

### 1.3 背面図



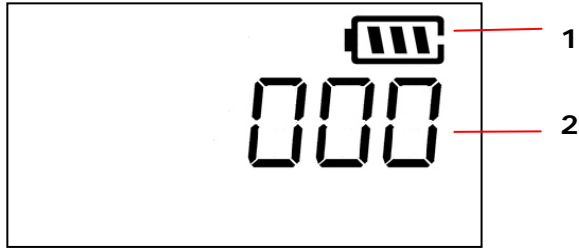
項目	名称	説明
1	プラスチックカード用フィーダ	名刺やプラスチックカードを挿入して保持するために使用します。

### 1.4 側面図



項目	名称	説明
1	電源スイッチ	スキャナの電源を入れるときは [ON] の位置にします。スキャナの電源を切るときは [OFF] の位置にします。
2	Micro USB ポート	コンピュータに接続するとき、USB ケーブルの micro 端を挿入するために使用します。

1.5 液晶ディスプレイ



項目	名称	説明
1	バッテリーステータス	バッテリーの電力ステータスが表示されます。
2	ボタン番号	000: コンピュータが接続されていないことを示します。 001~009: ソフトウェアアプリケーション (Button Manager V2) を介して機能番号を示します。

## 2. スキャナーのインストール

### 2.1 ご注意

- スキャナーを直射日光にさらさないでください。直射日光または高熱にさらすとユニットの故障の原因となります。
- スキャナーを湿気または埃の多い場所に置かないでください。
- スキャナーは水平でなめらかな面に置いてください。傾斜や凹凸のある面では機械的不具合や給紙に問題の生じる場合があります。
- スキャナーの箱および包装材料は後での梱包用に保存して置いてください。

### 2.2 バッテリーのインストール

1. 給紙トレイを開きます。





2. フィーダカバーを開きます。



3. バッテリーカバーを開きます。



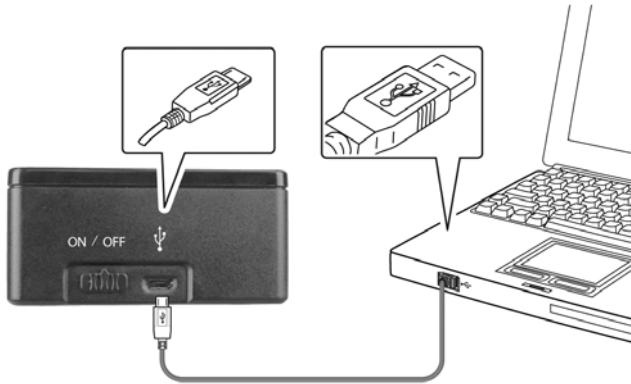
4. バッテリー受けにバッテリーを入れます。バッテリーの極性が正確であることを確認してください。バッテリーの銅端子が装置の銅端子に接触するようにしてください。注意：付属のバッテリーのみを使用してください。



5. ローラーカバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。

### 2.3 バッテリーを充電する

1. スキャナの電源をオフにします。
2. マイクロ USB コネクタをスキャナの UBS ポートに接続します。
3. もう一方の USB コネクタをコンピュータの UBS ポートに接続します。



**重要:**

- 初めて使用する場合は、バッテリーを最低 4 時間充電してください。
- バッテリーの充電中は、青色の LED ライトが点灯します。充電が完了すると LED ライトは消灯します。

## 2.4 ドキュメント支持プレートのインストール

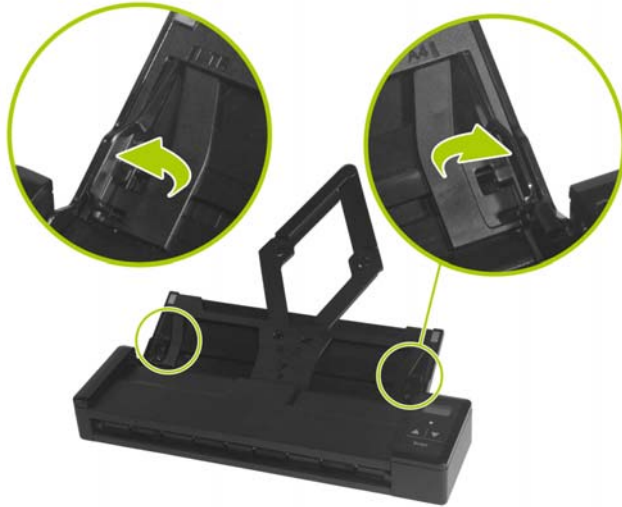
1. 給紙トレイを開きます。



2. ドキュメント支持プレートを開きます。



3. 左右のドキュメントガイドを上げてドキュメントをセットします。



## 2.5 ソフトウェアのインストール

### ご注意:

- 最初のコンピュータにスキャナを接続する前にスキャナドライバをインストールしてください。
- スキャナドライバには TWAIN ドライバが含まれます。スキャナドライバのインストールが完了すると、このスキャナを、TWAIN ユーザーインターフェース経由でスキャンできます。TWAIN 対応の画像編集ソフトウェアアプリケーションを起動して、TWAIN ユーザーインターフェースを選択してください。

1. 付属のCDをご使用のCD-ROMドライブに入れます。下図のようなインストールメニューが表示されます。
2. スクリーン上の指示に従って各アプリケーションをインストールしてください。
3. 「スキャナドライバのインストール」をクリックしてスキャナドライバをインストールし、「**Button Manager V2のインストール**」をクリックしてコンピュータにButton Manager V2をインストールします。 スキャナドライバをインストールする前にButton Manager V2をインストールした場合、コンピュータを再起動する必要があります。

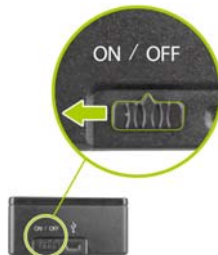


### インストール画面の内容:

- **ボタンマネージャのインストール:** スキャナのボタンを使うには、ボタンマネージャをインストールする必要があります。Button Manager V2を正しく動作させるためには、最初にスキャナドライバをインストールしてからButton Manager V2をインストールしてください。
- **スキャナドライバのインストール:** スキャナと通信を行うには、スキャナドライバをインストールする必要があります。ボタンマネージャソフトウェアをインストールした後、**[スキャナドライバのインストール]** をクリックし、コンピュータにスキャナドライバをインストールします。
- **Adobe Reader のインストール:** スキャナとボタンマネージャの PDF 版ユーザーズマニュアルをご覧になるには、Adobe Reader が必要になります。Adobe Reader がすでにコンピュータにインストールされている場合はそのまま進んでください。
- **マニュアルの表示:** **[マニュアルの表示]** をクリックして、スキャナとボタンマネージャの詳しいユーザーズマニュアルを表示や印刷ができます。

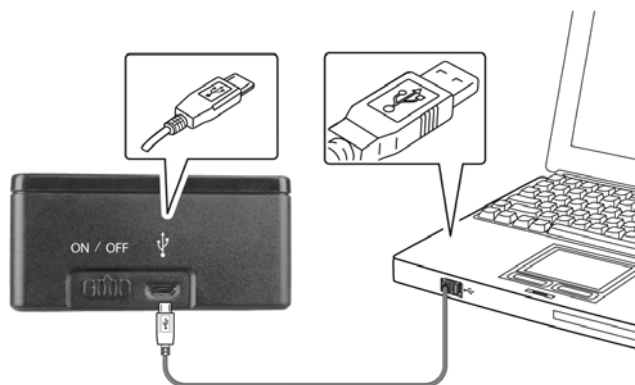
## 2.6 スキャナの電源を入れる

スキャナの電源を入れるには、**電源スイッチ**を **[ON]** の位置にします。LED インジケータランプが点灯し、液晶画面にデフォルトのスキャン設定が表示されます。



## 2.7 コンピュータへの接続

1. マイクロ USB コネクタをスキャナの USB ポートに接続します。
2. もう一方の USB コネクタをコンピュータの USB ポートに接続します。



注1: USBケーブルの端子を端から見ると、一方が正方形の端子で、もう一方が長方形の端子です。

3. コンピュータはこのUSB装置を検出して “New Hardware Found (新しいハードウェアが検出されました)” というメッセージを表示するはずで
4. 画面の指示に従い、次へボタンをクリックして続行します。認証画面が表示されたら、続行をクリックしてインストールを完了します。
5. **Finish (完了)**ダイアログボックスが表示される時、**Finish (完了)**ボタンをクリックします。



## 3. 初めてのスキャンを行う

### 3.1 適切な用紙の種類と不適切な用紙の種類

#### 適切な用紙

スキャナは、次の種類の用紙を最適にスキャンできるように設計されています:

- 写真と文書(3"x5", 4"x6", 5"x7", 8"x14") (76 x 127mm, 102 x 152 mm, 127 x 177 mm, 203 x 356 mm)
- 名刺 [標準 3.5" x 2" (88 x 50 mm) またはそれ以上]
- ドキュメント重量: 60~107 g/m<sup>2</sup> (16~28 lb)
- 300 dpi 専用の長いページ (8.5"x36") (216 x 916 mm)

#### 不適切な用紙の種類

次の種類の用紙はスキャンしないでください。スキャナが誤動作したり、挿入口で紙が詰まることがあります。

- 0.76 mm以上の厚みのある用紙
- 短辺の長さが50 mm未満の用紙
- 黒または暗い色が多い用紙
- 周囲が暗い色で囲まれている用紙
- 印刷媒体(新聞紙、雑誌など)
- 柔らかくて薄い用紙(薄紙や布など)
- 丸まったりしわが寄った用紙
- ホチキスの針やペーパークリップの付いた用紙。
- 受け入れ可能なサイズを超える用紙 – 8.5" (216 mm, 幅) x 14" (356 mm, 長さ) (600 dpi 専用)

### 3.1.1 ADFペーパートレイへの文書のセット

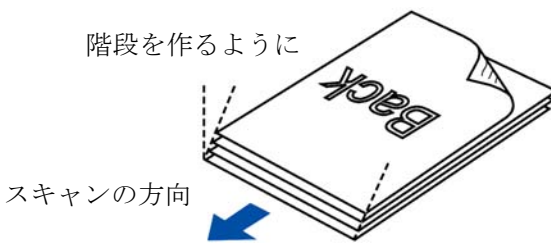
#### 文書をさばく

複数の紙が送られることや紙詰まりを回避するには、原稿をパラパラめくり、上部の端を揃えてからスキャナに載せます。ADFペーパートレイに一度にセット可能な枚数は最大 8 枚(75 g/m<sup>2</sup>, 20 lbs)であることにご注意ください。

1. 原稿の両端を持ち、数回パラパラめくります。

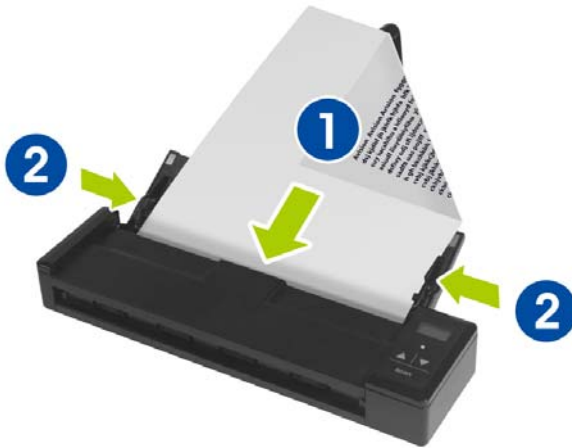


2. 原稿を 90 度回転させ、同じようにパラパラめくります。
3. 階段を作るような感じで原稿の端を揃えます。



## ドキュメントを送る

1. ページの上端を文書送り装置に向け、スキャン面を下向きにしてドキュメントの束をセットします。文書送り装置には一度に最大8ページのプレーン紙をセットできます。
2. ドキュメントガイドがドキュメントの束の端に揃っていることを確認します。



### 3.1.2 カードを読み込む

1. 図に示すように、フィーダカバーと給紙トレイが閉じていることを確認します。



2. スキャナーの背面にあるスキャナーのカード用フィーディングにプラスチックカードを挿入し（このとき、表を下にして、上の端を先にします）、スロット (①) の左端とカードを整列させ、指示どおり、フィーディングスロット (②) にカードをやさしく押し込みます。



### 3.2 スキャナのインストールの確認

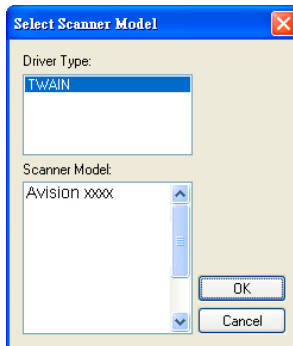
スキャナが正しくインストールされたかどうかを確認するため、Capture Tool という便利なテストプログラムを用意しています。このツールを使い、簡単なスキャンを実行し、取り込まれた画像を確認できます。また、指定の速度でスキャンを実行することができます。

以下の手順でスキャナのインストールを確認してください。インストールが正しく行われていない場合は、前章をご覧になり、ケーブル接続やスキャナドライバのインストールについてご確認ください。

スキャナの電源を入れてください。

1. [スタート] – [プログラム] – [Avision xxx Scanner] – [Avision Capture Tool] を選択します。(xxx: model)

[スキャナモデルの選択] のダイアログボックスが表示されます。




2. ドライバタイプとスキャナモデルを選択し、[OK] をクリックします。以下の Avision Capture Tool のダイアログボックスが表示されます。

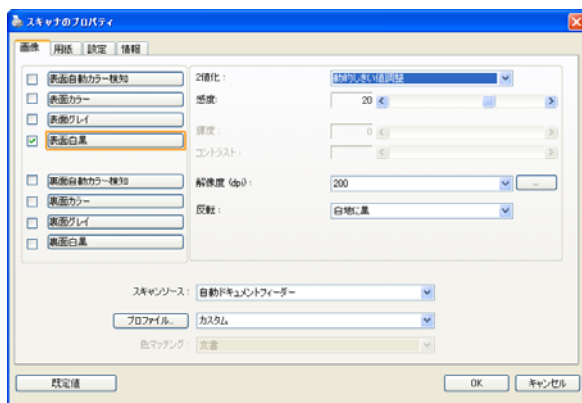


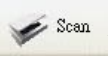
3. ファイル形式のドロップダウンリストから、ファイル形式を選択します（既定値は JPEG ですが、TIFF、GIF、BMP などからも選択できます）。
4. ファイルパスの欄に任意のフォルダ名とファイル名を入力してください（既定値は C:\Documents and Settings\User Name\My Documents\My Scan\Image です）。

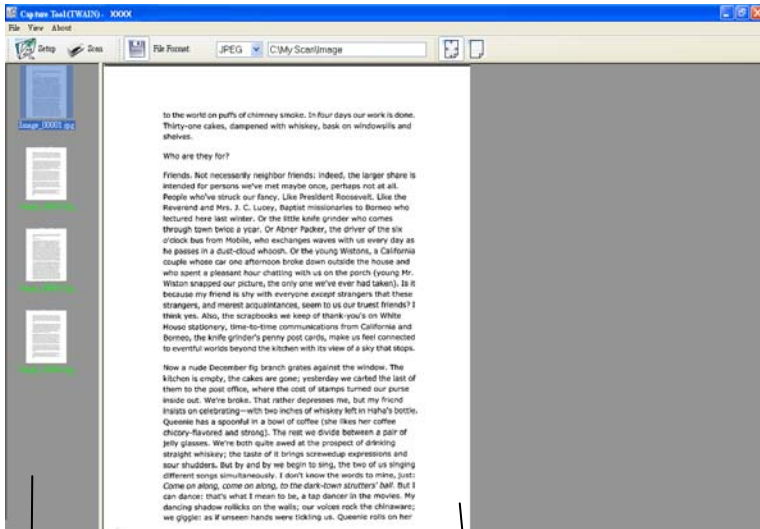
**メモ:** スキャンした画像を保存しない場合は、[保存] ボタンの選択を解除してください（既定では有効になっています）。保存を解除すると、サムネイル表示ができなくなります。このため、スキャンしたすべての画像を表示した後、最後の画像が画面に表示されたままとなります。

5. セットアップボタン (  ) をクリックするか、または [ファイル] メニューから [セットアップ] を選択し、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを表示してください。

画像選択欄





6. 画像選択欄でスキャンした画像の種類を選択してください。(既定値は表面 B&W です)。両面スキャナをお持ちの場合、表面と裏面の両方を選択し、ドキュメントの両面をスキャンすることもできます。
7. [OK] ボタンをクリックして、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを終了します。([スキャナのプロパティ] ダイアログボックスに関する詳細は、「スキャナのプロパティダイアログボックスを使用する」の章をご覧ください。)
8. ADF に文書の表を上にして、またはガラス面に向けて置いてください。
9. [スキャン確認] のダイアログボックスで、[スキャン] ボタン (  ) をクリックするか、または [ファイル] メニューから [スキャン] を選択してください。
10. 文書がスキャンされ、[スキャン確認] 画面に表示されます。スキャンされた画像が表示されると、スキャナのインストールの確認は完了です。



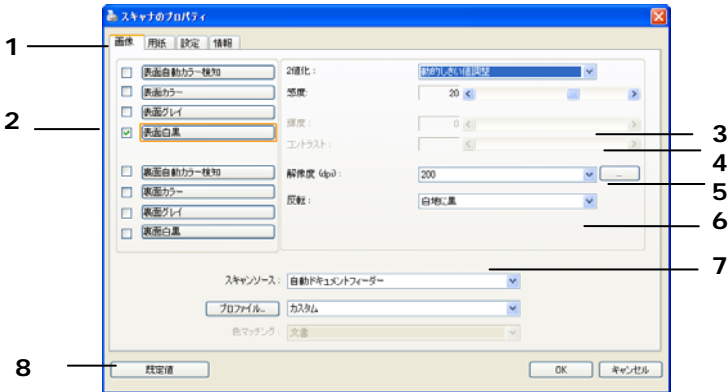
サムネイル表示

ページに合わせる

11. スキャンされた画像は、右側の表示ツールバーを押し、ページに合わせて (  ) 表示させるか、または実物大(100%) (  ) で表示することができます。
12. 右上の終了マーク(X)をクリックするか、[ファイル] メニューから [閉じる] または [終了] をクリックし、Capture Tool を終了します。



### 3.3 ユーザインターフェースの一覧

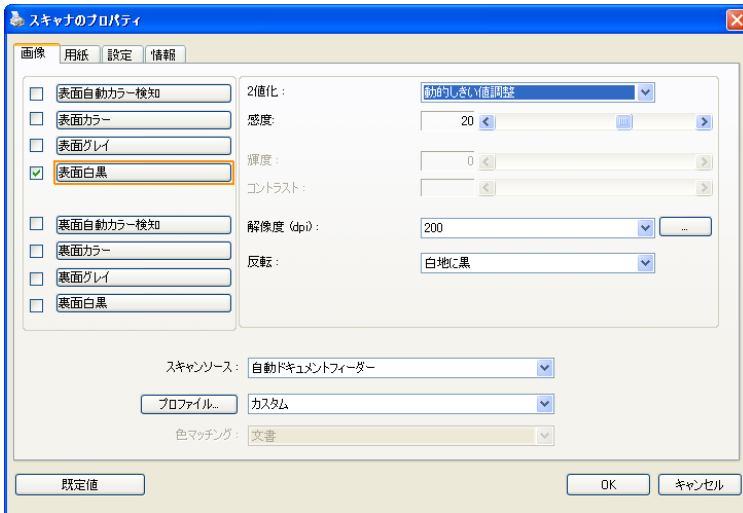


1. タブ	選択: Image (画像)、Compression (圧縮)、Color Dropout (カラードロップアウト)、Paper (用紙)、Multi-Feed Detection (用紙重送検知)、Preview (プレビュー)、Options (オプション)、Settings (設定)、Information (情報)。
2. 画像タイプ	画像タイプとスキャンしたい面を選択します。
3. 輝度	輝度レベルを-100～+100 調節します。
4. コントラスト	コントラストレベルを-100～+100 調節します。
5. 解像度	スキャンされた画像の品質を決めます。標準解像度は 200dpi です。
6. 反転	スキャンされた画像の色を反転します。
7. スキャンソース	オプション: 自動原稿送り装置 (Auto Document Feeder)、フラットベッド、自動(スキャナーモデルにより異なります)。
8. デフォルト値	タブ上の全ての値を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

## 4. [スキャナのプロパティ] ダイアログボックスの使い方

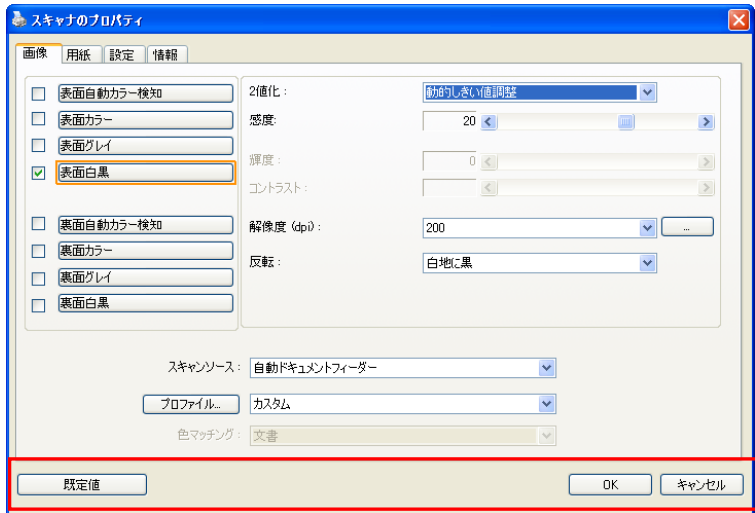
[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスでは、スキャナの様々な設定を行うことができます。この章では、このダイアログ ボックスに含まれる各タブ付ウィンドウについて説明しています。

**注:** この章では、デュプレックス（両面）スキャナを基に全オプションが使用可能です。シンプレックス（片面）スキャナをお買い上げの場合は、片面のみで全オプションが使用可能です。



[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックス

#### 4.1 [スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン



[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン

ボタン	説明
既定値	[既定値] ボタンをクリックすると、各タブで工場出荷時の既定値が表示されます。
Cancel (キャンセル)	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスを終了するときには、Cancel [キャンセル] ボタンをクリックします。

下の表に既定値を示します：

タブの名前	既定値
画像	画像：前面白黒 2 値化：動的しきい値 解像度：200 dpi 反転：白地に黒 スキャン ソース：自動ドキュメントフィーダー しきい値：なし 輝度：なし コントラスト：なし
圧縮	なし
ドロップアウト カラー	なし
用紙	切り抜き：自動 傾き補正：あり 方向：垂直 オーバースキャン：0.00 単位：インチ
マルチフィード検出	なし
プレビュー	なし
オプション	回転角度：なし 白紙ページの削除：なし エッジフィル：白、0 mm 画像コントロール オプション：なし
設定	省電力設定：有効、最後のスキャンから 15分後 スキャン過程を表示：はい 警告メッセージを表示：はい 閉じた後設定を保存：はい
プリンタ	デジタルプリンター


## 4.2 タブの表示と非表示を切り替える

初期設定では[スキャナプロパティ] ダイアログボックスが開き、Image (画像)、Paper (用紙)、Information (情報) の 3 つの基本タブが表示されます。他のタブを表示するには、[スキャナプロパティ] アイコンをクリックし、他のスキャン設定にアクセスします。

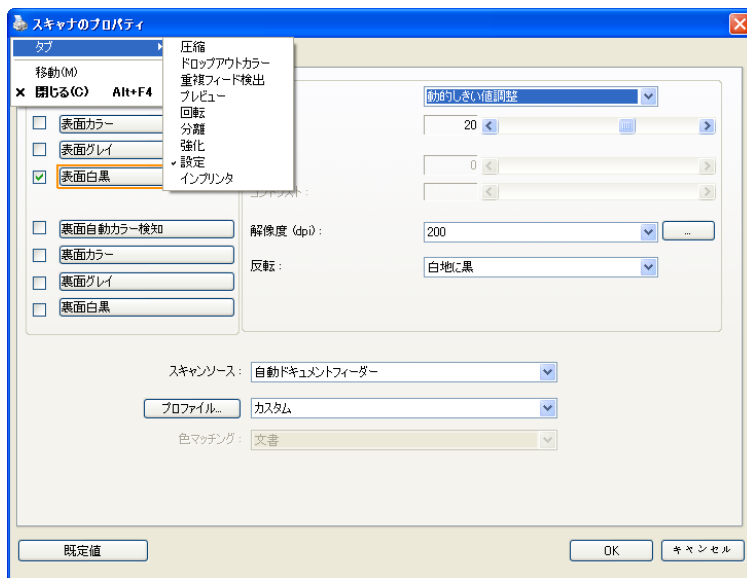
他のタブを表示するには、

1. 左上隅の [スキャナプロパティ] アイコン () をクリックし、[Tab (タブ)] を選択して利用できるタブ名を表示します。利用できるタブには、Compression (圧縮)、Color Drop out (カラードロップアウト)、Preview (プレビュー)、Rotation (回転)、Separation (分離)、Multi-Feed (用紙重送)、Options (オプション)、Settings (設定)、Imprinter (インプリンタ)があります。(注記: オプションはスキャナモデルによって異なります。)
2. 表示するタブを選択します。選択したタブにチェックマークが付き、[スキャナプロパティ] ダイアログボックスに内に表示されるようになります。
3. 設定にアクセスするには、[スキャナプロパティ] ダイアログボックスの上部で選択されたタブをクリックします。選択されたタブのページが表示されます。

タブウィンドウを非表示にするには、

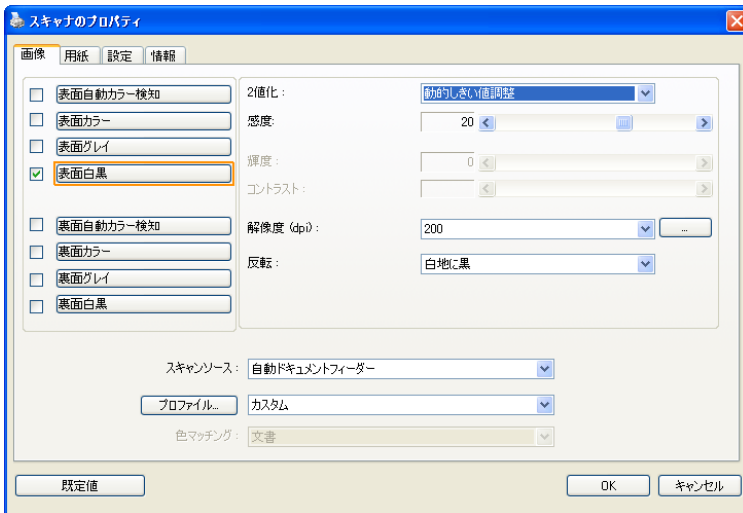
1. 左上隅の [スキャナプロパティ] アイコン () をクリックし、[Tab (タブ)] を選択して利用できるタブ名を表示します。
2. 非表示にするタブを選択します。選択したタブが [スキャナプロパティ] ダイアログボックスで非表示になります。

注記: [Image (画像)]、[Paper (用紙)]、[Information (情報)] タブはデフォルト設定で表示するようにプログラムされているため、非表示にはできません。



### 4.3 画像タブ

[画像] タブでは、ドキュメントの表面または裏面、画像タイプなどを選択し、様々なスキャンの基本設定を行うことができます。解像度を除き、表面と裏面のスキャン設定は別々に行うことができます。タブ別に見ると、[画像] タブ、[圧縮] タブ、[ドロップアウト カラー] タブのすべての設定は、表面と裏面で別々な設定が可能です。一方、[用紙] タブ、[オプション] タブ、および [設定] タブは、表面と裏面が一致している必要があります。



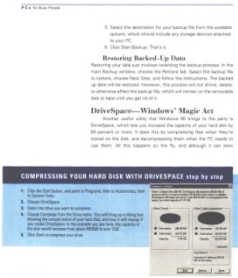

【画像】タブのダイアログ ボックス

### 4.3.1 画像選択ボックス

<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知
<input type="checkbox"/>	表面カラー
<input type="checkbox"/>	表面グレイ
<input checked="" type="checkbox"/>	表面白黒
<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知
<input type="checkbox"/>	裏面カラー
<input type="checkbox"/>	裏面グレイ
<input type="checkbox"/>	裏面白黒

**【画像選択】** ボックスには、画像タイプとドキュメント表面/裏面オプションが含まれます。カラードキュメントの表面と裏面の両方をスキャンする場合は、[表面カラー] と [裏面カラー] の両方をチェックしておきます。オプションはスキャナ タイプにより異なります。

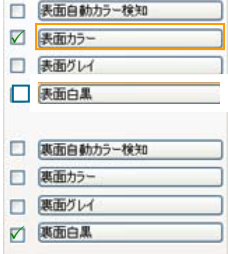


#### 例 1: 両面カラードキュメントの表面と裏面をカラー スキャン

<table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面自動カラー検知</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td>表面カラー</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面グレイ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>表面白黒</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面自動カラー検知</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td>裏面カラー</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面グレイ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>裏面白黒</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知	<input checked="" type="checkbox"/>	表面カラー	<input type="checkbox"/>	表面グレイ	<input type="checkbox"/>	表面白黒	<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知	<input checked="" type="checkbox"/>	裏面カラー	<input type="checkbox"/>	裏面グレイ	<input type="checkbox"/>	裏面白黒	 <p>表面</p>	 <p>裏面</p>
<input type="checkbox"/>	表面自動カラー検知																	
<input checked="" type="checkbox"/>	表面カラー																	
<input type="checkbox"/>	表面グレイ																	
<input type="checkbox"/>	表面白黒																	
<input type="checkbox"/>	裏面自動カラー検知																	
<input checked="" type="checkbox"/>	裏面カラー																	
<input type="checkbox"/>	裏面グレイ																	
<input type="checkbox"/>	裏面白黒																	

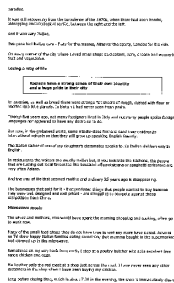
表面 / 裏面 および 画像選択



## 例 2: 両面カラードキュメントを、片面を白黒でスキャンし、もう片面をカラーでスキャン

 <p><b>表面/裏面および 画像選択</b></p>	 <p><b>表面</b></p>	 <p><b>裏面</b></p>
---	--	--

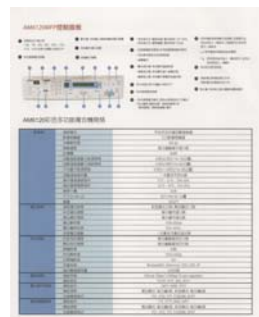
画像タイプ	説明
カラー	カラー画像を本来の色でスキャンする場合は、[カラー]を選択します。
グレイ	原稿に灰色の影が含まれている場合、[グレイ]を選択します。
白黒	原稿に文字、鉛筆やペンによるスケッチのみが含まれる場合、[白黒]を選択します。



白黒



グレイ



カラー

### 表面/裏面自動カラー検知:

クリックすると、カラー文書をカラー画像モードで自動検出し、表裏両面のスキャンを実行します。文書がカラーの場合、スキャナは自動的にカラー画像として取り込みます。文書がカラーではない場合は、非カラーセクションのオプションから白黒またはグレイモードの出力を選択できます。このオプションは、原稿にカラーとそうでない物が混在する場合に便利です。

**注意:**「表面自動カラー検知」を選ぶと、裏面の画像モードは指定できません。また、その逆の設定についても同様です。

### 自動色検出の感度

主に白黒テキストで占められた少量の明色・淡色を含むドキュメントを、ファイルサイズ縮小のためにカラー画像として認識させたくない場合、バーを左に動かすことで感度値を下げ、これらの画像を白黒画像として検出させるようにできます。値の範囲は1～100で、デフォルト値は37です。

<b>Standard</b>	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
<b>Wireless LAN</b>	11n Mode	
<b>Frequency Range</b>	2.400 ~ 2.4835GHz ( subject to local regulations)	
<b>Number of Selectable Channels</b>	802.11n: 20MHz/40MHz	
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC): 11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
	802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps	
<b>Data Rate</b>		
<b>Transmit Power(EIRP)</b>	11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm	
<b>Security</b>	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed, 802.1x and 802.11i	

原本

<b>Standard</b>	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
<b>Wireless LAN</b>	11R Mode	
<b>Frequency Range</b>	2,400 ~ 2,4835GHz ( subject to local regulations)	
<b>Number of Selectable Channels</b>	802.11n: 20MHz/40MHz	
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC):11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
<b>Data Rate</b>	802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5, 5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps	
<b>Transmit Power(EIRP)</b>	11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm	
<b>Security</b>	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed,802.1x and 802.11i	

感度: 1  
(カラー画像として認識されます)

<b>Standard</b>	IEEE 802.11 b/g/n standards compliant	
<b>Wireless LAN</b>	11R Mode	
<b>Frequency Range</b>	2,400 ~ 2,4835GHz ( subject to local regulations)	
<b>Number of Selectable Channels</b>	802.11n: 20MHz/40MHz	
	802.11b/g:	USA, Canada (FCC):11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz)
<b>Data Rate</b>	802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5, 5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps	
<b>Transmit Power(EIRP)</b>	11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm	
<b>Security</b>	WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed,802.1x and 802.11i	

感度: 100  
(白黒画像として認識されます)

### 4.3.2 その他の画像オプション

#### 2 値化

これはグレイスケールまたはカラー画像を白黒のみの2トーンの画像に変換するプロセスです。(注:2値化と呼びます) この変換には、いくつかの方法があります。**オプション:ダイナミック閾値、固定処理、ハーフトーン1~5、誤差拡散。**

**動的しきい値:**[動的しきい値] を選択すると、スキャナは各ドキュメントを動的に評価し、高画質画像を生成するための最適なしきい値を決定します。これは、薄い文字、影のある背景、カラー背景などが混在する複数のドキュメントを1つの設定だけでスキャンする際に使用します。[動的しきい値] を選択すると、[しきい値]、[輝度]、[コントラスト] の設定はできなくなります。

#### 動的閾値の感度

時おり、スキャン画像に小さい点や斑点が入ることがあります。これらの斑点を除去するには、バーを右方向に動かすことで感度値を上げます。値の範囲は1~30で、デフォルト値は20です。

**固定処理:**白黒やその他のコントラストの高いドキュメントに使用します。白か黒かを判断する移行点のレベルを設定します。しきい値は、濃度の全範囲で設定可能です。**[固定処理]** は、[コントラスト] を 0 に設定します。**[固定処理]** を選択した場合、[コントラスト] は変更できません。

**ハーフトーン:**白黒表示の他に、ハーフトーンでは異なるサイズのドットを使用することで画像をモノクロ階調にできます。ハーフトーン画像は、新聞で見る写真に似ています。オプションにはハーフトーン1、ハーフトーン2、ハーフトーン3、ハーフトーン4、ハーフトーン5があります。

**誤差拡散:**誤差拡散は、ハーフトーンの種類です。誤差拡散により優れた画像テクスチャが得られ、画像のテキストがハーフトーンより読みやすくなります。



ハーフトーン画像



誤差拡散画像

**しきい値**

グレイスケール画像を白黒2値の画像に変換するために使われます。0~255 の値で設定します。しきい値が低いと画像は明るくなり、背景や、分かりにくく不要な情報を抑えることができます。しきい値が高いと、画像は暗くなり、薄い画像をより鮮明にすることができます。

[しきい値] のスライダーを左右にドラッグしてしきい値を調整し、希望のしきい値に設定します。



**200 dpi、  
しきい値50、輝度 0**



**200 dpi、  
しきい値 100、  
輝度 0**

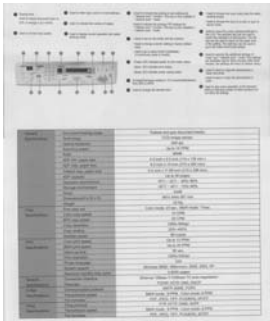
**グレー:**

**ドキュメントタイプ: 選択肢: 標準、フォト、ドキュメント**

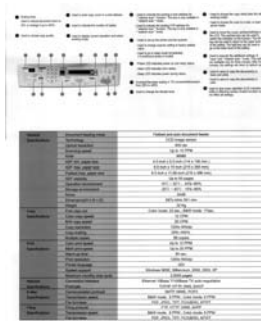
スキャンしたドキュメント用の画像タイプとしてグレーを選択すると、ドキュメントタイプの 3 つのオプションが提供されます。 選択肢: 標準、フォト、ドキュメント。

- **ドキュメント:** オリジナルドキュメントにテキストだけが含まれる場合や、テキストとグラフが含まれる場合は、ドキュメントを選択します。これは、通常のビジネスドキュメントに最適な設定です。ドキュメントを使う場合は、調整できるのはしきい値だけです。
- **フォト:** オリジナルドキュメントに写真が含まれる場合は、フォトを選択して、写真を鮮明なグレースケール画像で再生します。フォトを使う場合は、しきい値とコントラストは調整できません。
- **標準:** 標準を使う場合は、しきい値、輝度、コントラストを調整できます。

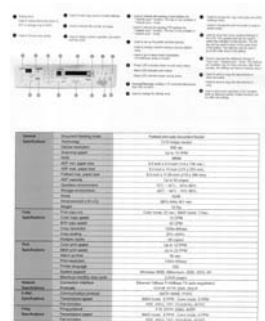
**しきい値:** 値の範囲は 0 ~ 255 です。デフォルトは 230 です。しきい値が低いと画像は明るくなります。これを使って、背景、微妙さ、不要な情報を抑制できます。しきい値が高いと画像は暗くなります。これを使って、フェイント画像をピックアップできます。しきい値設定を調整するには、しきい値スライダーを左右にドラッグして、希望するしきい値にします。



標準



フォト



ドキュメント  
(しきい値: 230)



標準



フォト



ドキュメント  
(しきい値: 230)

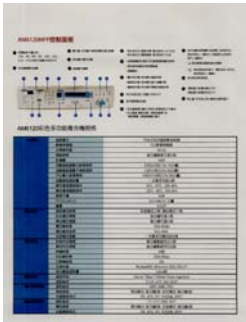


**輝度**

画像の明るさや暗さを調整します。値が高いほど画像は明るくなります。スライダーを左右にドラッグし、輝度を増加または減少してください。範囲は  $-100 \sim +100$  です。

**コントラスト**

画像の暗い影と明るい影との間の範囲を調整します。コントラストが高いほど、グレイスケールの差は大きくなります。スライダーを左右にドラッグし、コントラストを増加または減少してください。範囲は  $-100 \sim +100$  です。



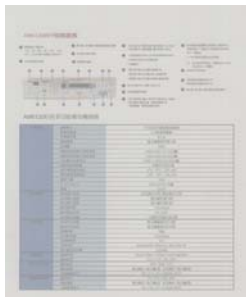
**輝度 -50**



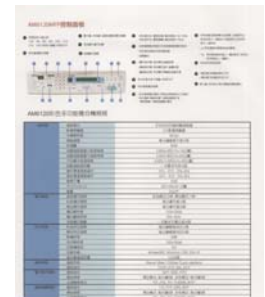
**輝度0 (正常)**



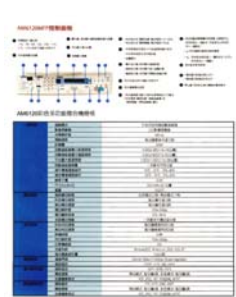
**輝度 +50**



**コントラスト -50**



**コントラスト0 (正常)**



**コントラスト +50**

## 解像度

解像度のコントロールで、希望するレベルの鮮明さをもったスキャン画像になります。解像度は 1 インチ当たりのドット数 (dpi という単位) で示されます。通常、dpi の数値が高いほど解像度が高くなり、画像ファイル サイズも大きくなります。解像度が高いほど、スキャンには時間がかかり、スキャン画像が多くのディスク容量を必要とします。たとえば、A4 サイズのカラー画像を 300 dpi の True Color モードでスキャンすると、約 25 MB のディスク容量を必要とします。高解像度 (通常は 600 dpi 以上を指します) は、小さな範囲を True Color モードでスキャンする場合にのみ推奨します。

ドロップダウン リストから解像度を選択してください。既定値は 200 dpi です。利用可能な解像度は 75、100、150、200、300、400、600 となっています。また、ドロップダウン リストの右側にあるボックスをクリックして任意の値を選択し、矢印キーを押して希望の値を選択し、[追加] ボタンをクリックすると、この値をドロップダウン リストに加えることができます。ドロップダウン リストに加えることができます。メモ: インプリンターまたは MICRリーダーがスキャナに接続されている場合、解像度は最高でも 300 dpi までです。



解像度75 dpi



解像度150 dpi

## 反転

画像の輝度と色を反転させる機能です。既定値は [白地に黒] です。反転モードは、[黒字に白] となります。カラー画像については、[反転] コマンドにより各ピクセルが補色に変換されます。

**"I am not worthy to have you enter my**

that is God, I beg all my brothers - those who work manually, clerics and lay brothers - to be humble in all things; not to glorify themselves, nor to become interlorly proud because of good works. Sometimes says or does in them or through them. Word: "Do not rejoice... in the fact that the devil has fallen." (10:20) Let us be firmly convinced of the fact

**白地に黒**

**"I am not worthy to have you enter my**

that is God, I beg all my brothers - those who work manually, clerics and lay brothers - to be humble in all things; not to glorify themselves, nor to become interlorly proud because of good works. Sometimes says or does in them or through them. Word: "Do not rejoice... in the fact that the devil has fallen." (10:20) Let us be firmly convinced of the fact

**黒地に白**

**スキャン  
ソース****オプション:**

- **自動ドキュメント フィーダー:**複数ページをスキャンする場合に使用します。
- **フラットベッド:**1 枚の用紙のみをスキャンするときに使用します。例えば、新聞の切り抜き、しわやよじれのない用紙などです。
- **フラットベッド (ブックエッジ型):**本の中の数ページをスキャンする場合に使用します。
- **自動:** スキャナが自動的にスキャン ソースを設定します。**【自動】** が選択されており、自動ドキュメントフィーダー (ADF) とフラットベッドの両方にドキュメントがある場合、スキャン ソースは自動的に ADF に設定されます。**【自動】** が選択されており、フラットベッドにのみドキュメントがある場合、スキャン ソースはフラットベッドに設定されません。
- **両面から1枚の画像に合成:**

フロント入カトレイのあるシートフィード両面スキャナの場合、A3サイズ of 原稿を画期的な方法でスキャンできます。この際、A3サイズの原稿を2つに折ってA4サイズにし、フロントトレイから入れます。「スキャン原稿」オプションから「両面から合成」を指定すると、スキャナは原稿の両面をスキャンしてから2枚のA4画像を1枚のA3画像に合成します。

注:この機能を使うには、キャリアシートが必要です。キャリアシートで原稿を読み取る方法については、セクション 4.6.2「その他用紙の選択」をご参照ください。

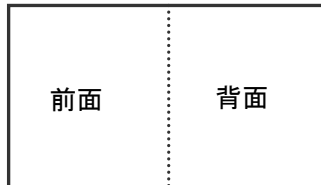
ご注意:「両面から1枚の画像に合成」を選ぶと、「切り取り」および「マルチフィード」機能はオフになります。

この機能は自動文書フィーダーで利用できるようになりました。ただし、一度に許可されるページは1ページだけです。

**Merge Vertically** (垂直結合) オプションを選択すると、ページの前面と背面が縦に結合して1つのイメージになります。**Merge Vertically** (垂直結合) オプションが選択されていない場合、ページの前面と背面が横に結合して1つのイメージになります。



垂直結合



水平結合

オプションはスキャナ タイプにより異なります。

**カラーマッチング** カラーマッチングの目的は、正確な色を取得することです。このオプションは、デフォルトのパラメーター(ICCプロファイル)を使用して、画像の色を調整します。

**選択肢:なし、文書、写真**

- **なし**:「なし」を選択して、この機能を無効にします。
- **文書**:元のコンテンツに純粋なテキストかテキストとグラフィックの混合物が含まれている場合、通常のビジネス文書に最適な設定である「文書」を選択します。
- **写真**:元のコンテンツに写真が含まれている場合、写真を鮮やかな色で再現するために「写真」を選択します。



通常



カラーマッチングの後

### 4.3.3 カラー画像のスキャン

カラー画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

### 4.3.4 グレイスケール画像のスキャン

グレイスケール画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

### 4.3.5 白黒画像のスキャン

白黒画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 2 値化 (動的しきい値)
- 解像度
- 反転

または

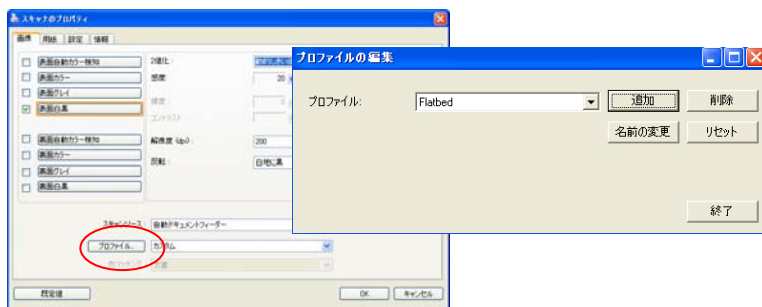
- 2 値化 (固定処理)
- しきい値
- 輝度
- 解像度
- 反転

### 4.3.6 プロファイルの編集

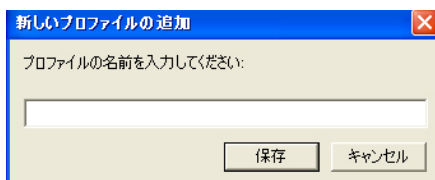
[スキャナのプロパティ]のダイアログボックスで、よく使用するスキャン設定を保存や、変更ができます。このプロファイルは、名前を変更したり、削除するなどして編集できます。

新規プロファイルを追加するには、以下の要領で行います。

1. 設定をカスタマイズします。(たとえば、解像度、ファイル形式、クロップ方法、スキャンサイズ、その他のスキャン設定などを変更します。)
2. [イメージ] タブをクリックし、[プロファイル] を選択します。[プロファイルの編集] ダイアログボックスが表示されます。



3. [追加] をクリックしてプロファイルの名前を入力し、[保存] を選択します。

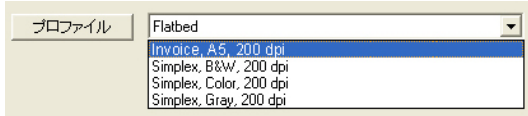


4. 新しいプロファイルが保存され、[プロファイル] のドロップダウンリストに表示されます。



## プロファイルの読み込み方法:

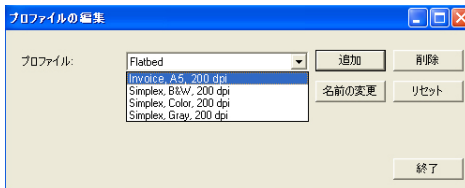
1. [イメージ] タブで、[プロファイル] のドロップダウンリストから、お気に入りのプロファイルを選択します。



2. お気に入りのプロファイルがすぐに読み込まれ、[スキャナのプロパティ] のダイアログボックスに表示されます。

## プロファイルの削除は、次の要領で行います。

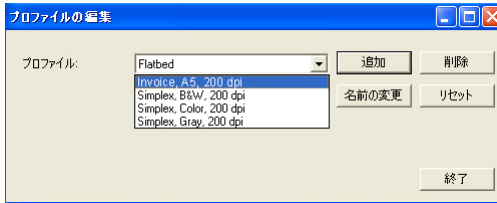
1. [イメージ] タブから [プロファイル] を選択し、[プロファイルの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから削除するプロファイルを選択します。



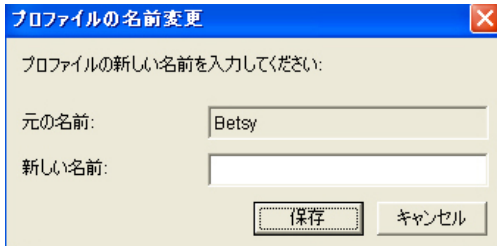
3. [削除] をクリックします。"このアイテムを削除してよろしいですか?" という確認メッセージが表示されます。
4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

プロフィールの名前を変更するには、次の要領で行います。

1. [イメージ] タブから [プロフィール] を選択し、[プロフィールの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから名前を変更するプロフィールを選択し、[名前の変更] をクリックします。



3. プロファイルの新しい名前を入力します。



4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

#### メモ:

あらかじめ定義されたプリセットプロフィールには、フラットベッド、片面-白黒/200 dpi、片面-グレイ/200 dpi、片面-カラー/200 dpi、両面-白黒/200 dpi、両面-グレイ/200 dpi、両面-カラー/200 dpi があります。もし、片面ないシートフィードスキャナをつかう場合は、両面とフラットベッドはご利用になれません。

## 4.4 圧縮タブ

[圧縮] タブでは、圧縮レベルを選択し、スキャンした画像を圧縮することができます。白黒2値画像は通常、[Group 4] (G4) と呼ばれる CCITT 標準で圧縮されます。カラーおよびグレイスケール画像は JPEG 技術で圧縮されます。[JPEG 画質] のスライダーを左右に動かし、圧縮レベルを増加または減少します。圧縮レベルが大きいほど、画質は劣化します。既定値は 50% です。

圧縮は画像編集アプリケーションにより異なります。お使いの画像編集アプリケーションが対応していない圧縮形式については、警告メッセージが表示されるか、または圧縮ファイルの画質が利用できないものになります。

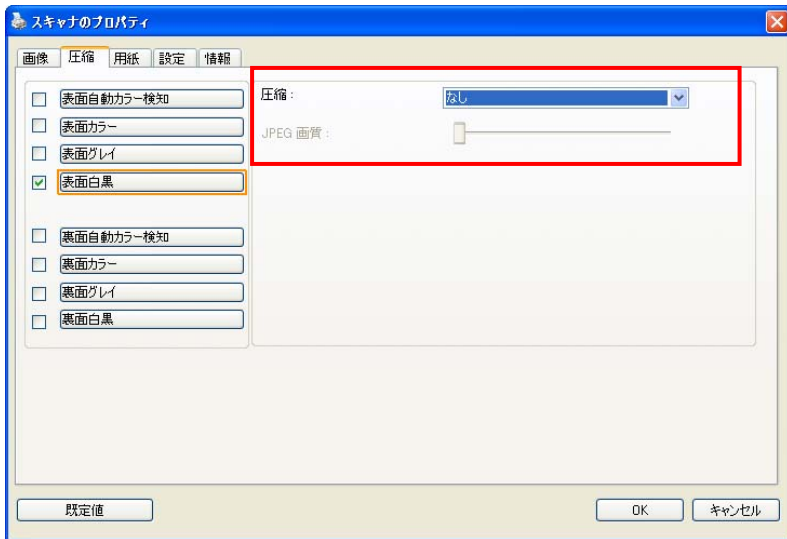
JPEG (Joint Photographic Editor Group)このグループは、スキャナやソフトウェア アプリケーションにより幅広く利用されているカラーおよびグレイスケール画像のためのファイル圧縮標準を開発しました。Microsoft Windows ベース システムでは、この方法で圧縮されたファイルに .jpg という拡張子が与えられます。

カラーまたはグレイスケール画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- JPEG

白黒画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- G4

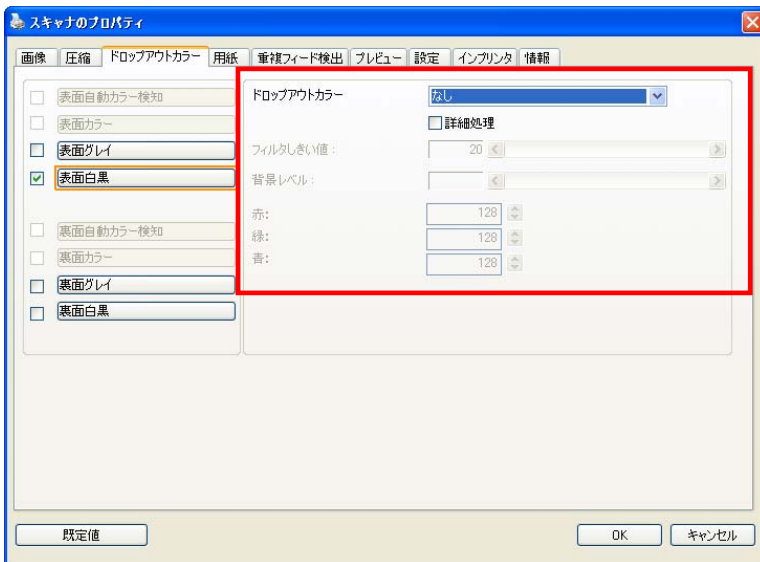


[圧縮] タブのダイアログ ボックス

## 4.5 ドロップアウト カラー タブ

### 4.5.1 ドロップアウト カラーの選択

[ドロップアウト カラー] タブでは、スキャンされた画像から赤、青、または緑をドロップします。画像に赤い透かしや背景が入っている場合、[R] (赤) チャンネルを選択すると、赤い透かしや背景が削除されます。この機能は、OCR (光学式文字読取認識) ソフトウェアを使って文字をシャープにするときなどに使用できます。



[ドロップアウト カラー] のダイアログ ボックス

## カラードロップアウト

「カスタム」オプションでは、RGB(赤、緑、青)それぞれの値を入力することで、不要な色を除外するよう指定することができます。

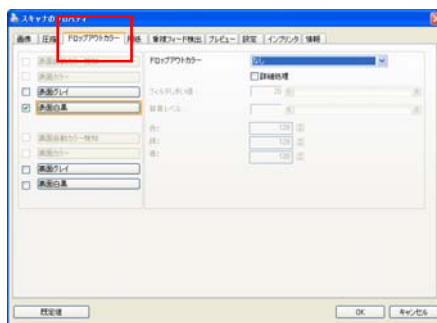
許容範囲: 選択した不要な色を除外するため、許容できる色範囲を指定します。指定範囲: 1 ~ 100

数値が大きくなればなるほど、カラードロップアウトの範囲は拡大します。

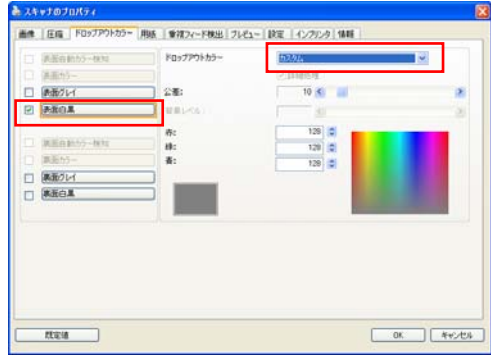
この機能は、白黒画像とグレースケール画像にのみ対応しています。このため、この機能を適用する際は、必ず白黒またはグレースケールの画像タイプを選択してください。

カラーパレットで色を選択するには

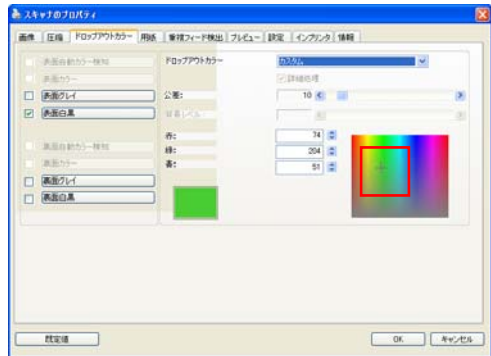
1. Color Dropout [スキャナーのプロパティ] ダイアログボックスで Scanner Properties [カラードロップアウト] をクリックします。



- Image Selection[画像選択] ボックスで Gray「グレー」または B&W「白黒」を選択し、Color Dropout [カラー ドロップアウト] ドロップダウンメニューで Custom「カスタム」をクリックします。カラーパレットが表示されます。



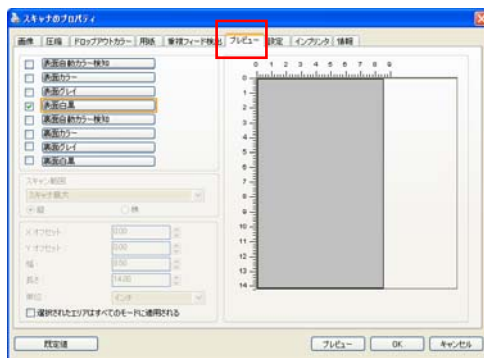
- カーソルをパレットの上に移動させます。カーソルが + 印になります。



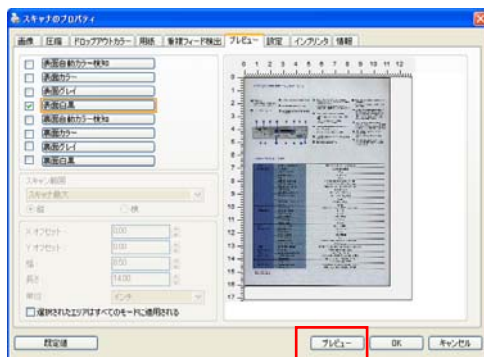
- クリックして色を選択します。RGB 値も同時に変化します。

Preview [プレビュー] ウィンドウで色の選択またはカラー ドロップアウトの結果表示を行うには

1. Preview [プレビュー] タブをクリックし、Preview [プレビュー] ダイアログ ボックスを開きます。

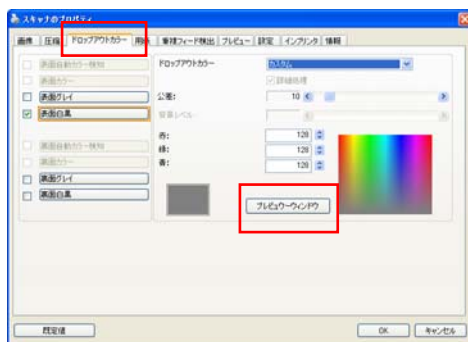


2. フラットベッドにドキュメントを置くか、ADF 用紙トレイにドキュメントを積みます。次に、Preview [プレビュー] ボタンをクリックし、低解像度のプレビュー画像を呼び出します。プレビュー画像が表示されます。

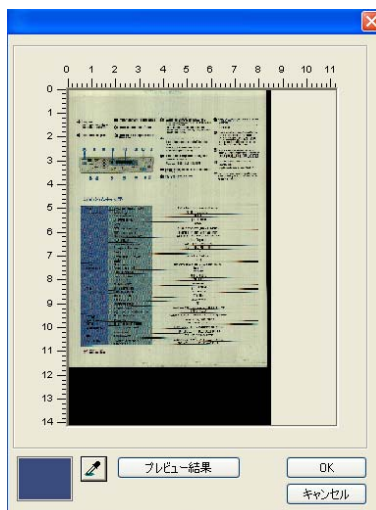





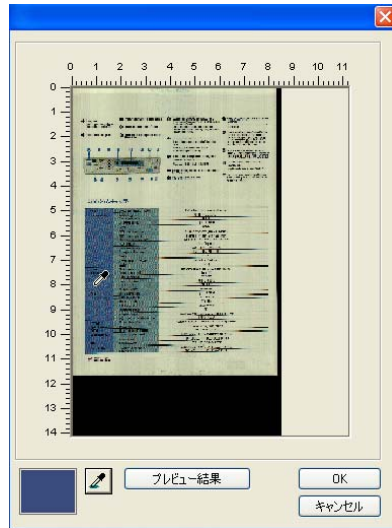
- Color Dropout [カラードロップアウト] タブをクリックします。  
Preview Window [プレビュー画面] ボタンを押すことで Color Dropout [カラードロップアウト] ダイアログボックスが表示されます。



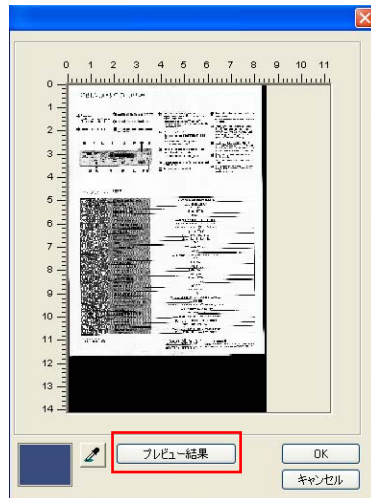
- Preview Window [プレビュー画面] ボタンをクリックし、次のように Preview [プレビュー] 画面を表示させます。



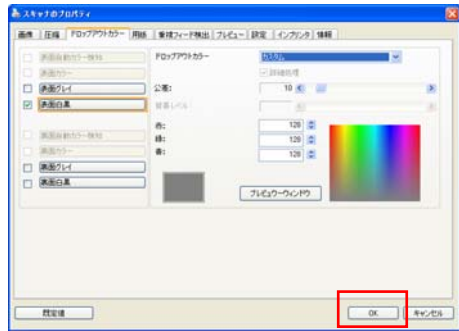
5. Eyedropper [スポイト] ボタン  をクリックし、次にカーソルをプレビュー画像の上に移動させよう。クリックして削除したい色を選択します。



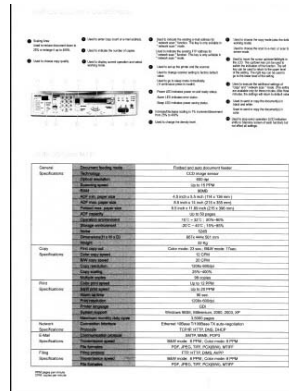
6. 指定した色を削除後、Preview Result [プレビュー結果] ボタンをクリックして結果を表示させます。



7. 結果が満足であれば、  
[OK] をクリックしてプレビュー画面を閉じ、  
Color Dropout [カラー  
ドロップアウト] ダイア  
ログ ボックスに戻りま  
す。



8. [OK] をクリックして  
Scanner Properties  
[スキャナ プロパテ  
ィ] ダイアログ ボック  
スを閉じ、Avision  
Capture Tool のメイン  
ウィンドウの Scan [ス  
キャン] ボタン [  Scan ]  
をクリックして最後のス  
キャンを実行します。指  
定した色が適宜削除され  
ます。



カラー ドロップアウト後の画像

### 4.5.2 その他のドロップアウト カラー オプション

**[詳細処理]** は、スキャンされた画像を最適な状態に調整するための 2 つのオプションを提供します。

**フィルタしきい値** この値は、どの色をドロップするかを決定するために使用します。低い値は選択された色をよりドロップし、高い値は選択された色をより残します。

**背景レベル** 背景値よりも高いピクセルは、最も明るい点に合わせて調整されます。**[フィルタしきい値]** と **[背景レベル]** の両方の値を調整することで、最適な画質を得ることができます。

たとえば、背景レベルを多少調整すると、文字がより鮮明になります。

AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	制御方式	半導体式/半導体動作制御方式
	制御回路	CCD非接触回路
	光源部	LED 灯
	制御装置	電子制御装置(2個)
	記憶装置	RAM
	印刷速度(文字/秒)	4.50(5.00/114/70公厘)
	印刷速度(文字/分)	2.70(3.00/714/300公厘)
	印刷速度(文字/分)	3.00(3.30/714/300公厘)
	印刷速度(文字/分)	一次書写可速(200公厘)
	印刷速度(文字/分)	200/300/400/500%
	印刷速度(文字/分)	200/400/500%
	印刷速度(文字/分)	200
	印刷速度(文字/分)	200/400/500公厘
	標準	200dpi
解像度	解像度(印刷)	200dpi(2.00 解像度/1mm)
	印刷解像度	電子制御装置
	印刷解像度	電子制御装置
	印刷解像度	200/400%
印刷仕様	印刷解像度	一次書写可速(200公厘)
	印刷解像度	電子制御装置(2個)
	印刷解像度	電子制御装置(2個)
	印刷解像度	200
解像度	印刷解像度	200 dpi
	印刷解像度	Windows®, Microsoft®, IBM®, HP
	印刷解像度	3.00 dpi
	印刷解像度	Ethernet, IBM®, Toshiba®, Xerox®, HP®
電子制御装置	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi
	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi
	印刷解像度	解像度/印刷速度/印刷速度/印刷速度
	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi
印刷解像度	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi
	印刷解像度	解像度/印刷速度/印刷速度/印刷速度
	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi
	印刷解像度	200dpi, 400dpi, 600dpi

オリジナル原稿

AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	複合機式	※付外付選自動複合機
	最大紙張幅	A3 横置き複写機
	光學解像力	600 dpi
	印刷速度	毎月標準量150シート
	充電機	対応
	印刷速度基準値(紙厚標準)	4.0SPM(2714x 1761mm)
	印刷速度基準値(紙厚標準)	4.0SPM(2714x 2101mm)
	印刷速度基準値(紙厚標準)	3.0SPM(1100mm 1961mm)
	印刷速度基準値	一度標準印刷シート
	印刷速度基準値(紙厚標準)	30°C、40°C、50%、80%
	印刷速度基準値(紙厚標準)	30°C、40°C、50%、80%
	標準上巻	500
	2017年10月	2017AAA301 標準
標準	2017年	
複写機仕様	複写機式(紙厚標準)	彩色複合式1種、モノクロ複合式1種
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	270x 330mm
	最大紙幅(標準)	270x 462%
	最大紙幅(標準)	一度標準印刷量
印刷機仕様	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	印刷機式	6SPM
	印刷機式	200x 330mm
	印刷機式	200x 462%
	印刷機式	一度標準印刷量
ネットワーク	ネットワーク	Ethernet 10Base 1T/100Base 1T auto negotiation
	ネットワーク	200x 330mm
	ネットワーク	200x 462%
	ネットワーク	一度標準印刷量
	ネットワーク	一度標準印刷量
	ネットワーク	一度標準印刷量
電子制御仕様	電子制御仕様	200x 330mm
	電子制御仕様	200x 462%
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
ネットワーク仕様	ネットワーク仕様	200x 330mm
	ネットワーク仕様	200x 462%
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量

青を抜く、しきい値20、背景 255

AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	複合機式	※付外付選自動複合機
	最大紙張幅	A3 横置き複写機
	光學解像力	600 dpi
	印刷速度	毎月標準量150シート
	充電機	対応
	印刷速度基準値(紙厚標準)	4.0SPM(2714x 1761mm)
	印刷速度基準値(紙厚標準)	4.0SPM(2714x 2101mm)
	印刷速度基準値(紙厚標準)	3.0SPM(1100mm 1961mm)
	印刷速度基準値	一度標準印刷シート
	印刷速度基準値(紙厚標準)	30°C、40°C、50%、80%
	印刷速度基準値(紙厚標準)	30°C、40°C、50%、80%
	標準上巻	500
	2017年10月	2017AAA301 標準
標準	2017年	
複写機仕様	複写機式(紙厚標準)	彩色複合式1種、モノクロ複合式1種
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	270x 330mm
	最大紙幅(標準)	270x 462%
	最大紙幅(標準)	一度標準印刷量
印刷機仕様	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	最大紙幅(標準)	毎月標準量150シート
	印刷機式	6SPM
	印刷機式	200x 330mm
	印刷機式	200x 462%
	印刷機式	一度標準印刷量
ネットワーク	ネットワーク	Ethernet 10Base 1T/100Base 1T auto negotiation
	ネットワーク	200x 330mm
	ネットワーク	200x 462%
	ネットワーク	一度標準印刷量
	ネットワーク	一度標準印刷量
	ネットワーク	一度標準印刷量
電子制御仕様	電子制御仕様	200x 330mm
	電子制御仕様	200x 462%
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
	電子制御仕様	一度標準印刷量
ネットワーク仕様	ネットワーク仕様	200x 330mm
	ネットワーク仕様	200x 462%
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量
	ネットワーク仕様	一度標準印刷量

青を抜く、しきい値 20、背景レベル 210

## 4.6 用紙タブ

[用紙] タブでは、画像出力に関する値を定義します（自動的に切り抜くかどうか、スキャン範囲、オーバースキャン、マルチフィード検出など）。



[用紙] タブのダイアログ ボックス

#### 4.6.1 切り抜き

[切り抜き] は、スキャンされたドキュメントの一部をキャプチャします。  
**オプション:自動、自動 (36")、転送固定、ドキュメントに基づく、EOP (ページエンド) 検出, オート多重。**

オプション	説明
自動	自動を選ぶと、さまざまな文書サイズに合わせてクロップ ウィンドウが調整され、斜めになった文書を自動的にまっすぐ整えます。文書のサイズがまちまちである場合には、このオプションを使用します。
自動 (36")	自動(36")を選ぶと、最大 36" の文書サイズに合わせてクロップ ウィンドウが調整され、斜めになった文書が自動的にまっすぐ整えられます。(サポートされる最大長はスキャナモデルによって異なります。)  メモ: スキャナのタイプによりこの機能がついているものとないものがあります。
転送固定	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じサイズのドキュメントを処理する際に使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。
EOP (ページエンド) 検出	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じ幅、異なる長さのドキュメントに使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。

<p><b>オート多重</b></p>	<p>このオプションにより、フォト、IDカードや名刺といった様々な大きさのドキュメントを平台(利用可能な場合)に置き、1回のスキャンで複数の個別にクロップされた画像が作成できます。メモ: 多重画像を正しく作成するには、各ドキュメントの間のスペースを少なくとも12mm(0.5インチ)空けてください。</p>
<p><b>ドキュメントに基づく</b></p>	<p>このオプションは、ドキュメントの様々な部分を切り取り、白黒、グレイ、カラーなどで別々にイメージを取り込むことができます。たとえば、あるアプリケーションでは、ドキュメント全体を白黒で保存し、次にドキュメントの一部をカラーで保存する必要があるとします。このオプションは、写真が入ったドキュメントや、履歴書などのドキュメントで同じ場所に書かれた署名を処理する場合などに便利です。</p>

以下のオプションは、**[転送固定]** が選択されている場合のみ有効です。

- **X オフセット** — スキャナの左端からスキャン範囲の左端までの距離です。
- **Y オフセット** — スキャナの右端からスキャン範囲の右端までの距離です。
- **幅** — スキャン範囲の幅です。
- **長さ** — スキャン範囲の長さです。
- **中央:** 中央に置かれたフィーディングの X オフセットを、選択されたドキュメント サイズに合わせて自動的に計算します。



- **矢印キー** — スキャン範囲は、スキャン範囲を維持しながら、矢印キーを使用して動かすことができます。結果は **[表示]** ウィンドウで確認できます。



調整オプション機能は**自動**が選択されている場合のみ利用できます。

**調整**—正/負の値のマーヅンを画像の前/後ろ/左/右に入れます。

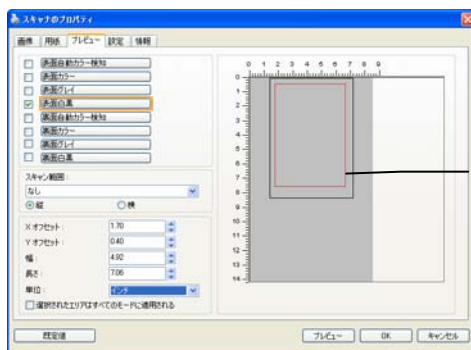
自動原稿送り装置を使用する場合、調整が行われます。調整により歪んだ画像上のコーナークリッピングの可能性が低減します。調整値を設定するには、上へ/下へボタンを使用して調整値を選択します。上/下または左/右を押して、インチ/mm/ピクセルの調整値を選択します。0.00から 1.00 / -1.00までの範囲内の値を選択できます。

**ドキュメントに基づく:**(同サイズのドキュメントの一括処理に使用)

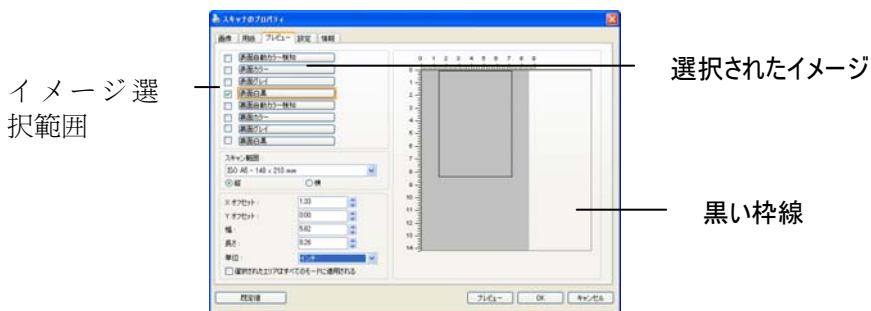
このオプションは、ドキュメントの様々な部分を切り取り、白黒、グレイ、カラーなどで別々にイメージを取り込むことができます。たとえば、あるアプリケーションでは、ドキュメント全体を白黒で保存し、次にドキュメントの一部をカラーで保存する必要があるとします。このオプションは、写真が入ったドキュメントや、履歴書などのドキュメントで同じ場所に書かれた署名を処理する場合などに便利です。

以下の手順では、ドキュメント全体を白黒で、ドキュメントの一部をカラーで処理する方法について説明しています。

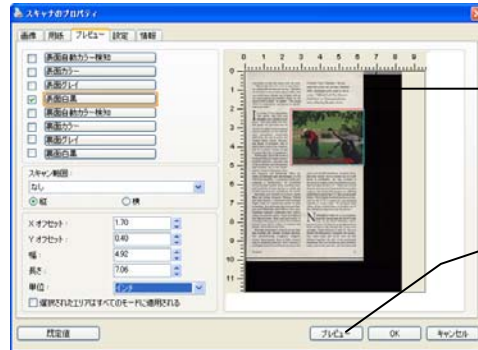
1. [用紙] タブで、[クロップ] オプションから [ドキュメントに基づく] または [固定転送] を選択します。
2. [スキャン範囲] から、スキャンサイズを選択します。選択されたスキャンサイズが赤い四角い枠線で表示されます。これは、ドキュメント全体のスキャンサイズでもあります。(例: ISO A5.別のスキャン範囲を選択せず、選択を [なし] にすると、既定の範囲がスキャナの最大範囲になります。)



3. [プレビュー] タブをクリックし、[プレビュー] ウィンドウを表示します。黒い四角い枠線が表示され、さきほど選択した最大スキャンサイズを示します。



4. [プレビュー] ボタンをクリックすると、低解像度でイメージ全体が表示されますので、スキャン範囲が正しくクロップされているかどうかを確認できます。



プレビューイメージ

プレビューボタン

5. [イメージ選択] ボックスからイメージタイプを選択します。選択されたイメージがハイライトカラーで表示されます。(例: 表面カラーなど)
6. カーソルを [プレビュー] ウィンドウに置き、マウスの左ボタンをクリックします。図のようなプラス記号が表示されます。マウスの左ボタンをドラッグしながら希望のサイズを決め、スキャンサイズを設定します。選択された範囲は、図のように赤い枠線が表示されます。



プラス記号

選択範囲

7. イメージ選択ボックスから白黒イメージをチェックすると、ドキュメント全体をスキャンできます。
8. [スキャン] ボタンをクリックし、2種類のイメージタイプとサイズでドキュメントのスキャンを開始します。(以下はスキャン結果です。)

convenient to the rest rooms and the canteen. "Maybe the time has come to fire him," De Durn told me after the service. "We have an alternative about three square miles, and you could hardly fill any one of them with all its congregations put together." Scots say the church itself is dead, he said. "The young think it's unnecessary and serves no psychological purpose."

**I**t is church Scotland that thanks "for insight that had new thoughts, new wonders to explain," and some think the Scottish genius for invention has its roots in Scottish Presbyterianism and its emphasis on the individual's unmediated relationship with God. (A case in point was Charles Francis Smith, Astronomer Royal of Scotland, who is said to have ordered the construction of a camera strong enough to record the Day of Judgment.)

Edinburgh's Royal Museum of Scotland holds the trophy room of Scottish ingenuity, rare other cases of the invention and refinements that tumbled out of the model-makers' shops of Aberdeen, Dundee, Glasgow, and Edinburgh. There are cores of binoculars and microscopes, a 1780 "universal machine," a prototype of the steam engine, a "steel-roller" for producing the extractable lumber from standing trees, and hundreds of other devices to quantify the world.

Leading such thinkers as aviation pioneer Watt and bridge designers Thomas Telford and John Rennie, a wonder how Scotland might relate its engineering genius to high technology in a gathering place between Glasgow and Edinburgh called Silicon Glen, multinational computer companies have built a colony of assembly plants. Typical of them is Sun Microsystems' glass-enclosed facility in Linton, which appears to have been built directly from Silicon Valley. It employs 600 people, all of whom are Scots.

The high technology's roots do not go deep into Scottish soil. Despite Scottish universities' internationally recognized computer science departments, there is little research and development going on. Nick Shuteira is an English-born Londoner who once worked

Finnish "Sea's Maiden," the excellent hold at the site of Ilse's Mother's Shop, challenge with enough to call it a man. "Official Loch Ness Monster Exhibition" at Drumochter's Justice of Glasgow, Glasgow's Justice.



grew up in the United States, married a Scot, and now works in his modern flat of a mill house in Perthshire. He says Scotland is threatened by lack of the entrepreneurial spirit that circulates in the U.S. "There was a lot of that sort of money in Glasgow at the turn of the century—the kind of dynamism you still find in the West Coast of the U.S. It's never the same here." Nick thinks Scotland has been victimized by the U.K.'s misinformed concentration on heavy industry. "In Scotland head offices sit in office blocks in London out of this ridiculous urge to be near the throne."

**N**OWHERE IN FREE U.K. is much further from the throne than the site of North Uist, in the Outer Hebrides, where you don't have to look for an octagonarian to find a witness to the changes the country has wrought. Cathy Johnson is only 31, but as a North Uist fisherman's daughter she remembers when boats and ferries were all that stitched together the bits of her perished homeland. The sea telephone and electricity came, and roads and cars, and hot water and



Scotland

23

ドキュメント全体を白黒で

選択範囲のみをカラーで

## 4.6.2 その他用紙選択

### キャリアシートモード

このオプションにチェックを入れると、キャリアシート（オプション）を使って標準サイズ以外の用紙（破れやすい、不定形の用紙）をスキャンする時に、用紙サイズに合わせて自動的にスキャンウィンドウをクロップします。

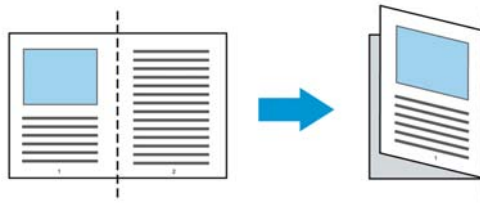
### キャリアシートを利用して用紙を取り込む

キャリアシートは、標準サイズ以外の用紙をスキャナに取り込む時に使用する専横のプラスチックシートです。通常の方法ではスキャンできない用紙をスキャンできます。また、A3 や B4 など、A4 サイズより大きい用紙は半分に折り畳み、キャリアシートに入れ、両面モードでスキャンすることでスキャンできます。写真のような痛みやすい用紙や、切り抜きのような直接読み取るのが難しい不規則なサイズの用紙もスキャンできます。

キャリアシートを利用して用紙をスキャンするには、

### A3 など、A4/レターサイズより大きい用紙の場合

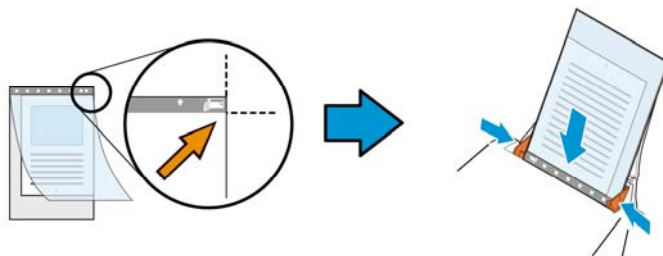
- a. スキャンする用紙を半分に畳みます。
- b. 用紙はしっかりと畳み、しわを伸ばします。これを守らないとスキャン中に用紙が曲がる場合があります。



1. キャリアシートを開き、中に用紙を入れます。  
用紙の上部をキャリアシートの上部（印刷される領域）に合わせます。

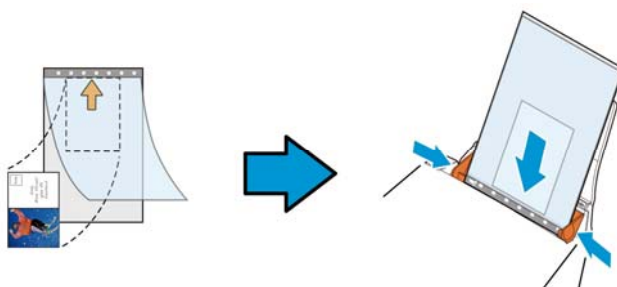
### A3 など、A4/レターサイズより大きい用紙の場合

用紙の上部にキャリアシートの上部（印刷される領域）を合わせ、折り畳まれた部分をキャリアシートの右端に合わせます。それにより、上隅で用紙がキャリアシートに収まります。



### 標準サイズ以外の用紙の場合

キャリアシートの中心に用紙を置きます。



2. 灰色のセクション (印刷するセクション) が下を向くようにキャリアシートを取り込みます。
3. キャリアシートの幅に合わせて用紙ガイドを調整します。  
ガイドとキャリアシートの間スペースができないように用紙ガイドを調整します。ガイドとキャリアシートの間にスペースがあると、スキャン中にキャリアシートの位置がずれたり、スキャンされた画像が曲がることがあります。
4. スキャンを開始します。

### 注意:

- [Carrier Sheet (キャリアシート)] はキャリアシートに対応しているモデルで利用できます。
- [Carrier Sheet (キャリアシート)] にチェックを入れると、一部の機能が無効になります。
- アプリケーションによってはこのオプションが正常に機能しない場合があります。

## スキャン範囲

ドロップダウン リストから希望の用紙サイズを選択します。または、**[スキャン範囲]** ボックスをクリックし、**[追加]** をクリックして、これをオプション内に追加します。

オプション:

なし
US Letter- 8.5" x 11"
US Legal – 8.5" x 14"
ISO A4 – 21 x 29.7 cm
ISO A5 – 14.8 x 21 cm
ISO A6 – 10.5 x 14.8cm
ISO A7 – 7.4 x 10/5 cm
ISO B5 – 17.6 x 25 cm
ISO B6 – 12.5 x 17.6 cm
ISO B7 – 8.8 x 12.5 cm
JIS B5 – 18.2 x 25.7 cm
JIS B6 – 12.8 x 18.2 cm
JIS B7 – 9.1 x 12.8 cm
スキャナ最大サイズ
長いページ (<118")

### 長いページ(<118"):

スキャナの制限を超えた長いドキュメントをスキャンする際は、**[長いページ]** を選択します。**[長いページ]** を選択すると、**[マルチフィード検出]** 機能はご利用になれません。（\*スキャナのタイプにより、オプションは異なります。）

**長いページ (<118")** が選択されているときは、必ず **Length (長さ)** と **Width (幅)** フィールドに文書のサイズを指定してください。

---

### 長いページの文書をスキャンするときの注意点:

1. ADF 用紙トレイのエクステンションを引き出します。
  2. 出力トレイの周辺に十分な空間を確保し、飛び出した用紙が出力トレイから落ちないようにします。
  3. 性能を維持するため、長いページの文書をスキャンするときは、カラーモードの場合、解像度を300 dpi 以下に、白黒モードの場合は600 dpi 以下に設定してください。
  4. システム環境、アプリケーション、指定した用紙サイズによっては、メモリが不足して長いページの文書をスキャンできないことがあります。
- 

### オーバースキャン

[オーバースキャン]により、ユーザーは、画像の上下または左右に特定の余白を追加できます。(スキャナ タイプによりオプション内容は異なります)。この機能により、傾き補正の際に画像の角が切り取られる可能性を減らすことができ、ADFで傾いたドキュメントの束を一括スキャンする際に適用できます。0～+5 mm の値を選択します。オーバースキャンの結果は [表示] ウィンドウには表示されず、機能の利用方法はスキャナのタイプにより異なります。

### プレフィード

選択肢: Enable(有効)、Disable(無効)。有効を選択時、原稿送り装置にセットされたドキュメントの、スキャナによるプレフィード開始までの時間を設定することができます。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。

注:このオプションの有効性はスキャナモデルにより異なります。

### 搬送タイムアウト

最初のスキャンジョブ完了後から自動スキャン開始までの、スキャナの待ち時間を設定します。この機能は特に、同じスキャン設定で複数の別々のドキュメントをスキャンする場合に便利です。デフォルト値は0で、値の範囲は0～30秒です。



**注意:**

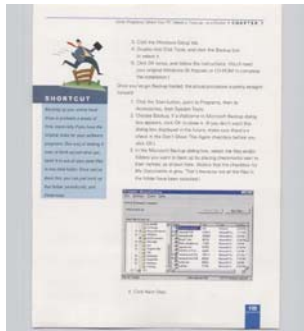
- 1 指定されたタイムアウト時間内にドキュメントを原稿送り装置にセットすると、スキャナによってスキャンが自動的に開始されます。
  - 2 スキャナにフラットベッドオプションがあり、原稿をフラットベッドにセットする場合は、タイムアウト後に TWAIN ユーザーインターフェースの Scan(スキャン)ボタンをクリックしてスキャンを開始する必要があります。
-

## 背景設定

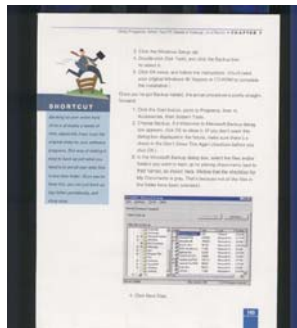
このオプションにより、スキヤニングの背景を設定できます。**選択肢:白背景、黒背景**

注:自動文書フィーダー付きのシートフィードスキヤナの場合、このオプションは現在、「自動トリミング」モードでのみ利用可能です。平台プラテン付きのスキヤナの場合、このオプションは、「自動トリミング」が「トランスポートに固定」モードで利用可能です。

「自動トリミング」が「トランスポートに固定」モードの選択に関する詳細については、セクション4.5.1 トリミングを参照してください。



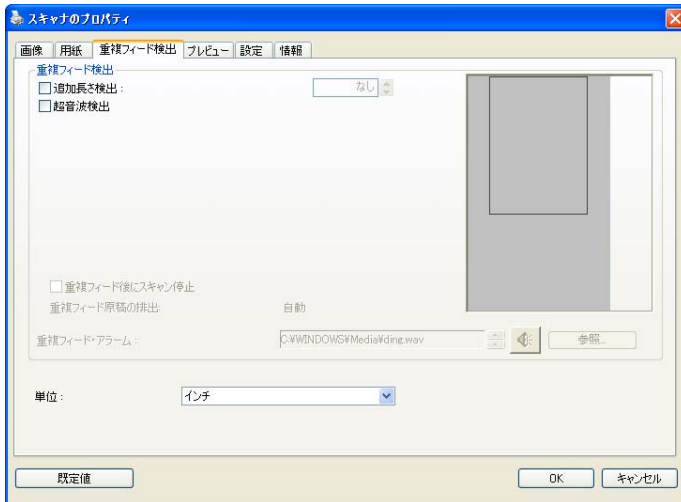
白背景



黒背景

## 4.7 マルチフィード検出

[マルチフィード検出] 機能は、ドキュメントが重なってADF を通る場合にそれを検出します。マルチフィードは通常、ホッチキスでとめられたドキュメント、装订されたドキュメント、帯電したドキュメントなどで発生します。メモ: スキャナのタイプによりこの機能がついているものとないものがあります。



## 追加長さ検出

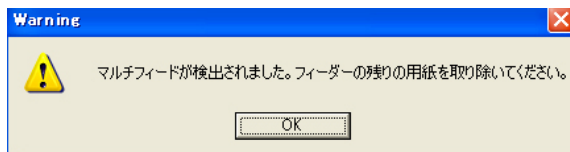
[追加長さ検出] は、マルチフィードされたドキュメントの長さを定義することができます。この値は、スキャン範囲を超える追加の長さを示します。[表示] ウィンドウには、値を変更するたびにドキュメント サイズを表示します。値が 0 の場合、追加長さ検出はありません。[追加長さ検出] は、同じサイズのドキュメントを ADF でスキャンする際に理想的です。

## 超音波検出

超音波検出により、文書と文書の間を用紙の厚みを検出するので、重なった文書が検出可能です。

- **マルチフィード後のスキャンを停止する**

このオプションが選択されている場合、複数ページが検出されたときに、スキャナはフィーダーを停止し、以下の警告メッセージを表示します。



対策:

1. 警告メッセージの指示に従い、フィーダーの残りのページを取り除きます。
2. [OK] をクリックし、警告メッセージを閉じます。
3. 残りのページをスキャンします。

- **マルチフィードのサウンドアラーム**

Wave ファイルを追加すると、マルチフィードが検出されているものの、警告ダイアログボックスが表示されない場合に、アラームが鳴るようになります。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、スキャナはフィーダーを停止します。

---

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、スキヤナはドキュメントの最後までスキャンを続行します。

対策:

1. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、前頁の [マルチフィード後、スキャンを停止する] 部分で説明する操作を行い、作業を完了してください。
2. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、マルチフィードが検出されたページを再スキャンしてください。

### マルチフィード原稿の排出:

選択: 手動、自動

「自動」が選択されると、マルチフィードが検出されてスキャン動作が停止すると、スキヤナが自動的に給紙原稿を排出します。「手動」が選択された場合、マルチフィードが検出されて、スキャン動作が停止すると給紙原稿の排出は手動で行う必要があります。

注意: このオプションが使用可能かどうかは、ご使用のスキヤナのタイプにより異なります。

### サウンドアラームの追加方法:

1. スピーカー アイコン右側の [参照] ボタンをクリックします。[開く] のダイアログ ボックスが表示されます。
2. ここで wave ファイルを選択します。
3. [開く] ボタンをクリックします。wave ファイルが追加されます。

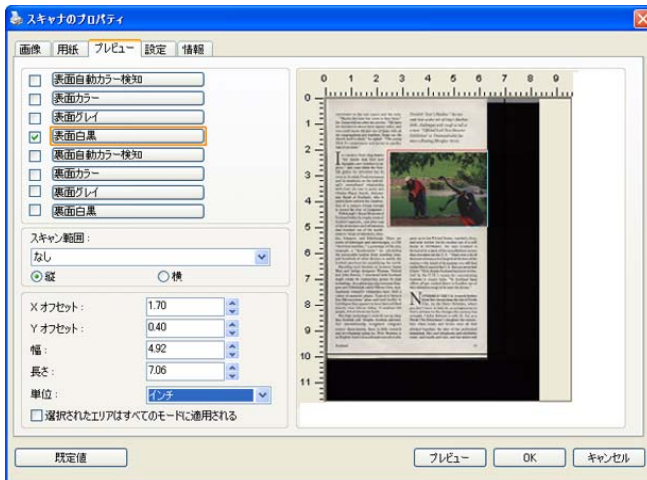
### 単位

主な測定システムを定義します。インチ、ミリ、ピクセルのいずれかを使用します。

## 4.8 プレビュータブ

プレビュータブでは、最終的なスキャンを行う前に、低解像度スキャンにより画像をプレビューすることができます。画像をプレビューすることで、スキャン範囲を設定することができます。[スキャン範囲] のドロップダウンボックス、またはディスプレイウィンドウでカーソルをドラッグ&ドロップして、スキャン範囲を設定してください。赤い四角い枠が選択範囲を示します。

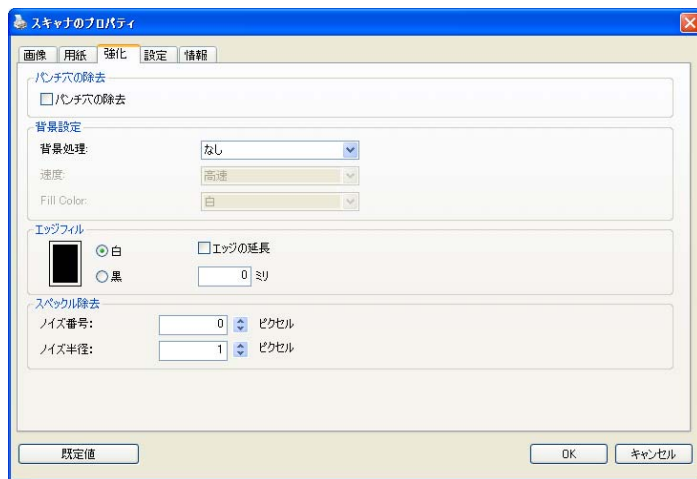
メモ: [用紙] タブで [自動クロップ] を選択した場合、[プレビュータブ] でスキャン範囲を選択することはできません。



### プレビュータブ

## 4.9 強化タブ

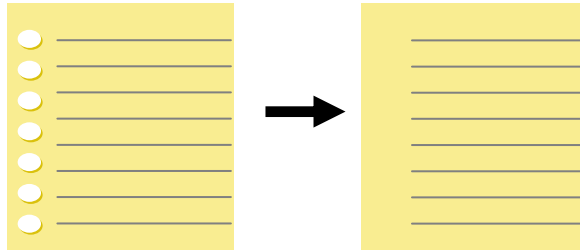
Enhancement（強化）タブでは、次の追加画像処理が設定可能です。



**【オプション】 タブのダイアログ ボックス**

**パンチ穴を  
消す**

パンチ穴のある文書をスキャンしたときに出力されるスキャンイメージからパンチ穴を消去できます。この機能はスキャナモデルによってはご利用いただけないことにご注意ください。



元の文書

出力されるイメージ

**以下の場合、パンチ穴を消去できません。**

- 解像度が 150dpi より低く設定されています。
- 穴が文書の端の近くににあります。
- 穴が文書の端に沿って整列していません。
- パンチ穴の消去機能は「Auto Crop (自動クロップ)」が有効になっている場合にのみ利用できます。Paper (用紙) タブの Cropping (クロップ) オプションで「Fixed to Transport (移送箇所固定)」、「EOP (End of Page) Detection (改ページ検出)」、「Automatic Multiple (自動マルチ)」、「Relative to Documents (文書関連)」のいずれかが選択されている場合、Punch Hole Removal (パンチ穴の消去) オプションは無効になります。



**背景処理:** [背景処理] オプションを利用すると、背景色を滑らかにするか、削除して画像をより鮮明にできます。このオプションは、請求書などの色のついた用紙に特に役立ちます。

**選択肢:** なし (既定)、滑らか、削除

- なし - 背景処理が行われません (既定)。
- 滑らか - より統一した背景色で画像を作ります。このオプションを選択すると画質が向上します。
- 削除 - 背景色を特定し、削除します。

**速度:** このオプションを使用すると、背景を処理する作業速度が選択できません。

**選択肢:** 高速)、品質

- 高速 - 高速モードで作業します。
- 品質 - 通常モードで作業します。より高品質の処理結果が得られます。

**Mode (モード):** 自動、Moiré

[滑らか] が [背景処理] オプションで選択されている場合、[モード] オプションの選択肢は自動とテキストになります。

- 自動 - 工場ですべて事前にプログラムされたモードを使用して、背景を滑らかにします。
- Moiré - 印刷された素材をスキャンする時に、画像の背景に現れるモアレパターンを削除します。

[削除] が [背景処理] オプションで選択されている場合、[モード] オプションが [色で塗りつぶす] に変更されます。選択肢: 白、自動

- 白 - 背景色を特定し、白色に塗り替えます。
- 自動 - 背景色を特定し、最も広い背景域の色に塗り替えます。



背景処理: なし



背景処理: 滑らか



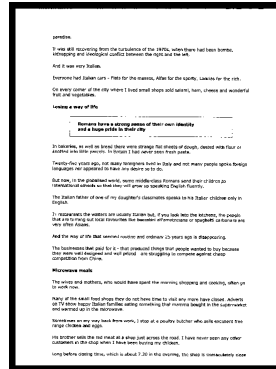
背景処理: 削除  
色で塗りつぶす: 白

**注記:** 小さな領域の背景色が処理または削除されることはありません。

**エッジフィル** スキャン画像の周りに白または黒いエッジ (枠) を付ける場合には、[白] または [黒] を選択します。0~5 mm の間で値を入力します。既定値は 0 です。

London  
It was a pleasure to have the opportunity of the 1970s, when the first ever...  
and a very busy day.  
The year in London was a very busy one, with a lot of...  
On many occasions the city...  
Living a very busy life.  
**London**  
It was a pleasure to have the opportunity of the 1970s, when the first ever...  
and a very busy day.  
The year in London was a very busy one, with a lot of...  
On many occasions the city...  
Living a very busy life.  
The year in London was a very busy one, with a lot of...  
On many occasions the city...  
Living a very busy life.  
The year in London was a very busy one, with a lot of...  
On many occasions the city...  
Living a very busy life.  
The year in London was a very busy one, with a lot of...  
On many occasions the city...  
Living a very busy life.

原稿

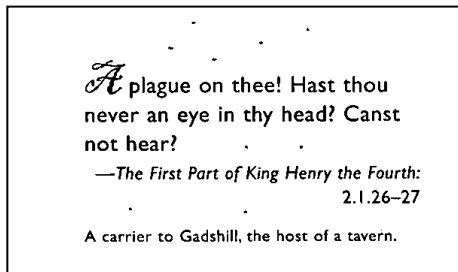


エッジフィル: 5mm (黒)

## 斑点除去

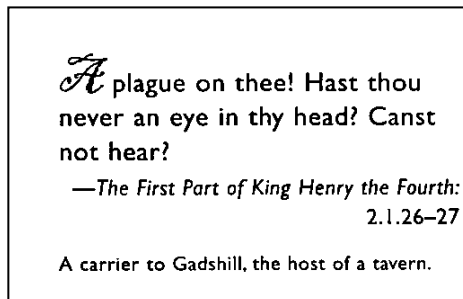
時おり、小さな点や斑点がスキャンされたイメージの背景に出現することがあります。不要な斑点を除去することで、OCR(光学式文字読取装置)処理するイメージを向上させ、また圧縮ファイルのサイズを減少させます。

ノイズの番号(サイズ)および範囲を指定することで、除去したい斑点(イメージノイズ)を定義します。測定単位は画素(ピクセル)です。画素数が大きければ大きいほど、より多くの斑点が除去されます。



斑点除去前

(ノイズ番号: 0、ノイズ範囲: 1)

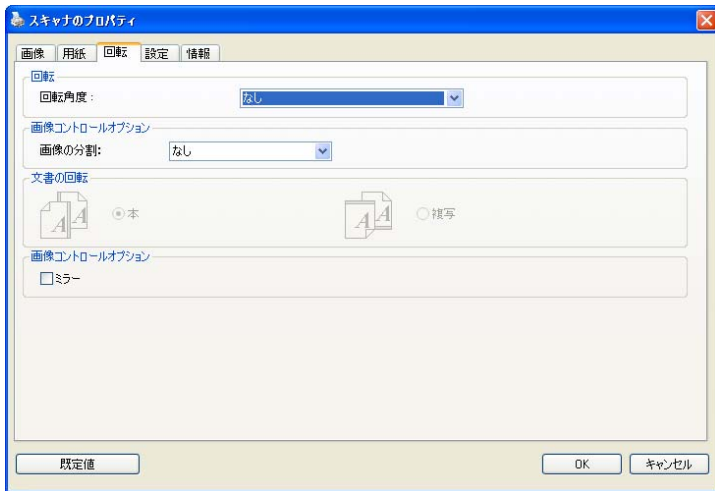


斑点除去後

(ノイズ番号: 22、ノイズ範囲: 10)

## 4.10 回転タブ

Rotation（回転）タブでは、次の画像回転オプションが設定可能です。



**画像回転**

スキャンした画像を回転させる場合は、ドロップダウンリストから回転角度を選択します。

オプション: なし、90° 時計回り、90° 逆時計回り、180°、自動ベースオンコンテンツ。

1 2 3

原稿

1  
2  
3

90° 時計回り

1  
2  
3

90° 逆時計回り

1 2 3

180° 回転

**自動ベースオンコンテンツ:** 自動ベースオンコンテンツが選択されているとき、画像はその内容に基づいて適切な方向に回転できます。

## 画像の分割

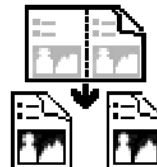
画像を分割することで、水平または垂直に 2 つの別々の画像が生成されます。これは、2 ページを 2 つの画像 (1 画像に 1 ページ) として保存したい場合、画像ごとに 2 ページを含むドキュメントに対して有用です。選択肢: なし、水平、垂直。既定では「None (なし)」になっています。

水平: 1 つの画像を上半分と下半分に分割します。

垂直: 1 つの画像を左半分と右半分に分割します。



水平分割



垂直分割

## 文書の回転

このオプションは、両面印刷の文書を処理しており、[複写] が選択されている場合、反対側の画像を 180°回転することができます。

これは、縦長（幅よりも高さが長い）の両面印刷文書に適用されますが、場合によっては横長（高さが幅よりも長い）、または逆の方向でスキャナにセットすることができます。この場合は、反対側の画像がさらに 180°回転します。

### 選択し: 本、複写

[本] が選択されると、反対側の画像は回転されません。

下図は、スキャナに横長でセットされた、縦長文書の方向を示しています。





画像コン  
ロールオ  
プション

[ミラー] ボックスをチェックすると、画像の左右が逆転します。



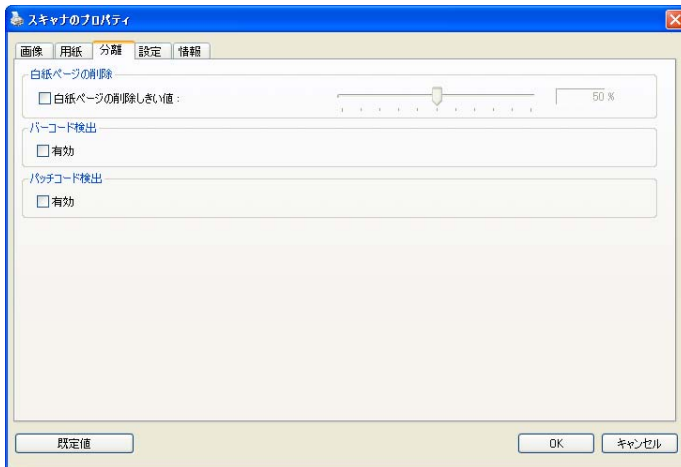
原稿



ミラー効果

## 4.11 分離タブ

Separation（分離）タブでは、検出機能を有効にして空白ページ、バーコード、パッチコードを検出して文書の分離に対応しているソフトウェアアプリケーションに通知し、複数のページからなる文書を分割できるようにします。選択肢: Blank Page Removal(空白ページの削除)、Barcode Detection(バーコード検出)、Patch Code Detection(パッチコード検出)。



**白紙ページの削除** 白紙ページを削除したい場合はこのオプションをチェックし、希望のしきい値までスライダーを左右に動かします。

バーコードが検出されると、ファイル [avbarcode.ini] が作成され、次のパスに保存されます。

**Windows XP の場合 :** C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\%PRODUCTNAME%

**Windows Vista、Windows 7、Windows 8: の場合 :**

C:\ProgramData\%PRODUCTNAME% (C: お使いのシステムドライブ)

**Barcode Detection (バーコード検出):**

[**Enable (有効化)**] をクリックしてバーコードを検出し、ソフトウェアアプリケーションに通知することで高度な処理を可能にします。文書全体がチェックされるため、特定の検出領域を指定する必要はありません。

**バーコードタイプ:**

次のタイプのバーコードを検出できます。

**一次元バーコード:**

Code 39  
Code 93  
Code 128  
EAN-8  
EAN-13  
ITF (Interleaved 2 of 5)  
UPC-A  
Codabar  
GS1 DataBar (formerly RSS-14)

**二次元バーコード**

Aztec  
DataMatrix  
MaxiCode  
QR Code  
PDF417(MicroPDF417 not supported)

**注記:**

- 推奨解像度: 通常のバーコードの場合は 200 ~ 600 dpi、QR コードの場合は 300 ~ 600 dpi
- 曲がったバーコードは正しく認識されないことがあります。
- 同じシートを繰り返し使用すると、シートに汚れが蓄積され、認識精度が低下する場合があります。シートが正しく認識されなかったり汚れている場合は、新しいシートに交換してください。

**Patch code Detection (パッチコード検出) :**

[**Enable (有効化)**] をクリックしてパッチコードを検出し、ソフトウェアアプリケーションに通知することで高度な処理を可能にします。

パッチコードは、黒と空白の線が交互に平行に並んだ (すなわち、バーコード) 模様が紙面に印刷されたものです。大量の文書の分離には、パッチコードシートが最も一般的に利用されます。

さまざまなサイズのパッチコード (PDF) が

[**Start (スタート)**] メニュー > [**All Programs (すべてのプログラム)**] > [**Avision Scanner Series (Avision スキャナシリーズ)**] > [**Patch code (パッチコード)**] から選択できます。

PDF ファイルを印刷するだけでパッチコードシートが作成されます。ファイルを分離したい部分にパッチコードシートを挿入します。



パッチコードシート

**パッチコードシートを印刷する際の注意:**

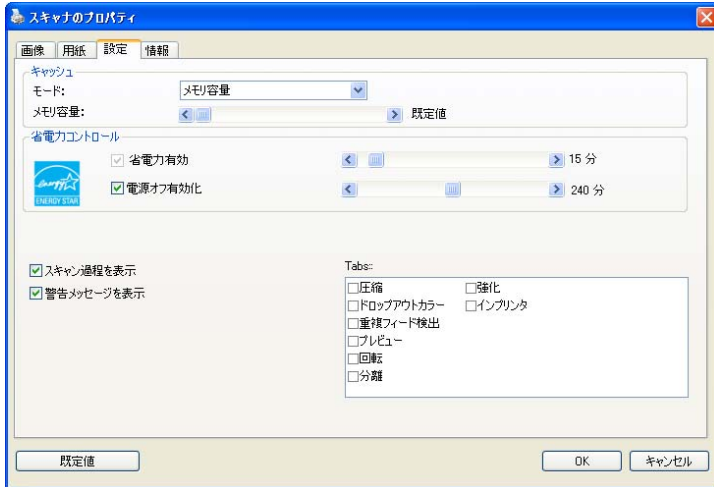
- 白紙を使用します。
  - 拡大縮小を **100%** に設定します。元のサイズより小さく印刷されると、シートは正しく認識されません。
  - トナー節約モードを使用しないでください。印刷が明るすぎると、シートは正しく認識されません。
  - インクのにじみを避けるために薄い紙は使用しないでください。
  - 印刷したパッチコードシートをコピーするときは、必ず元のコピーと同じサイズと明るさでコピーしてください。
  - 同じシートを繰り返し使用すると、シートに汚れが蓄積され、認識精度が低下する場合があります。シートが正しく認識されなかったり汚れている場合は、新しいシートに交換してください。
- 

**注記:** [Image (画像)] タブの [Scan Source (スキャンソース)] オプションで [Merge Two Sides (2つの面を結合する)] を選択すると、スキャナは文書の両面をスキャンし、1つの画像に結合します。

---

## 4.12 設定タブ

[設定] タブでは、以下の設定が可能です。



**[設定] タブのダイアログ ボックス**

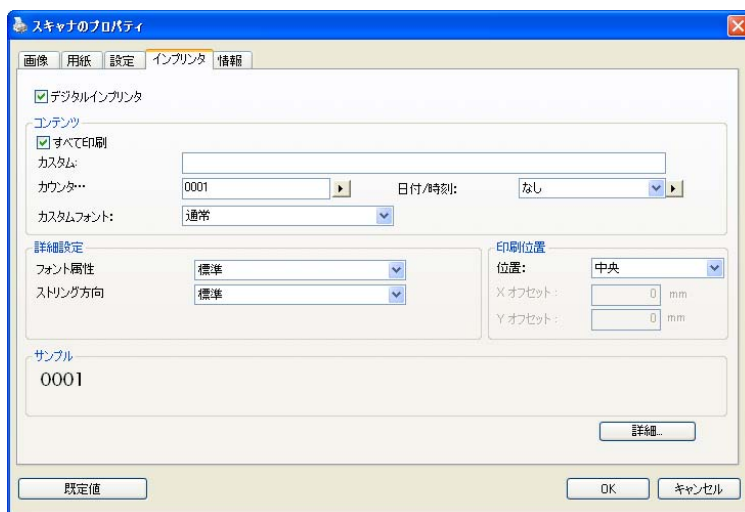
<p><b>キャッシュ</b></p>	<p><b>モード:なし、ページ番号、メモリ容量</b></p> <p>このオプションでは、利用可能なRAMから画像データの処理用のメモリ容量を指定して割り当てることができます。小さいメモリ容量を指定すると、より多くのメモリが実行中の他のアプリケーション用に残されます。より大きいメモリ容量を指定すると、特に大量のドキュメントのスキャン時に、画像データ処理に多くのメモリを使用できます。</p> <p>ページ番号ごとにメモリ容量を指定することもできます。ご参考までに、A4のカラードキュメントを300dpiでスキャンする場合の使用メモリは約24MBです。</p>
---------------------	---

	<p><b>画像カウント</b></p> <p>選択したキャッシュモードが「なし」の場合、画像カウントオプションによりスキャンが必要なページ数を割り当てることができます。例えば、最初の2ページスキャンしたい場合は、ページスライダーを2に動かすと、最初の2ページのスキャンが終了した時スキャン動作が停止します。</p>
<p><b>エネルギー節約コントロール</b></p>	<p><b>Enable Energy Saver (エネルギー節約機能有効化)</b> ボックスにチェックを入れ、スライダーを動かし、最後のアクションの終了後にエネルギー節約を開始するまでの時間を設定します。範囲は1分から242分までです。既定値は15分です。</p>
<p><b>Enable Power Off (電源オフ有効化)</b></p>	<p><b>Power Off (電源オフ)</b> ボックスにチェックを入れ、スライダーを動かし、最後のアクションの終了後にスキャナーを自動終了するまでの時間を設定します。範囲は1分から480分までです。既定値は242分(4時間)です。「電源オフ」の値は「エネルギー節約」の値と等しいか、それより大きくなければならないことに注意してください。</p>
<p><b>スキャン過程を表示</b></p>	<p>このオプションをチェックすると、スキャン中にスキャン過程を示すバーが表示されます。</p>
<p><b>警告メッセージの表示</b></p>	<p>このオプションをチェックすると、「ADF パッドカウントが 50,000 スキャンを超過しました (この数はスキャナ タイプにより異なります)。ADF パッドを交換し、パッドカウントをリセットしてください。」などのメッセージを表示します。</p>
<p><b>閉じた後設定を保存</b></p>	<p>このオプションをチェックすると、ダイアログ ボックスを終了した後もスキャナのプロパティ設定を保存します。次回 [スキャナの プロパティ] ダイアログ ボックスを開いたときに、前回に保存された設定が表示されます。</p>

### 4.13 インプリンタのタブ

インプリンタのタブを使用して、英数字、日付、時刻、ドキュメントカウント、カスタムメッセージを、スキャン画像上(デジタルインプリンタ選択時)、またはドキュメント裏面(外付けインプリンタ選択時)にプリントすることができます。

**選択肢: 外付けインプリンタ、デジタルインプリンタ** 外付けインプリンタが取り付けられている場合は、外付けインプリンタを選択します。インプリンタがない場合は、デジタルインプリンタを選択します。外付けインプリンタでは、縦方向、裏面印刷が可能ですが、デジタルプリンタは横方向、表面印刷のみが可能です。

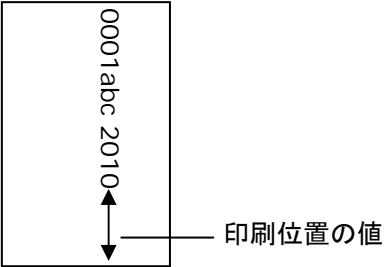




項目

<p>すべて印刷</p>	<p><b>Print All (すべて印刷)</b> を選択すると、ドキュメントの全ページのテキストが自動的に印刷されます。</p> <p><b>Print All (すべて印刷)</b> の選択を解除すると、ドキュメントの最初のページのテキストのみが印刷されます。</p>
<p>カスタム</p>	<p>印刷文字列に含めるカスタムテキストを入力します。</p>
<p>カウンタ</p>	<p>スキャンセッションのドキュメントカウントを表示します。この値はスキャナによって連続的に増加されます。</p>
<p>日付/時刻</p>	<p>印刷文字列に日付と時刻を含めたい場合は、この項目を選択します。</p> <p>形式: YYYMMDDHHSS 例として、 20090402170645-check0001 は年、月、日、時刻、秒、カスタムテキスト、カウンタを表します。</p>
<p>カスタムフォント</p>	<p>希望のフォントを選択します。</p> <p><b>選択肢: 通常、固定幅</b></p> <p><b>固定幅(等幅)</b>フォントには、固定文字送り幅がありません。したがって、各文字は同じ幅になります。</p>

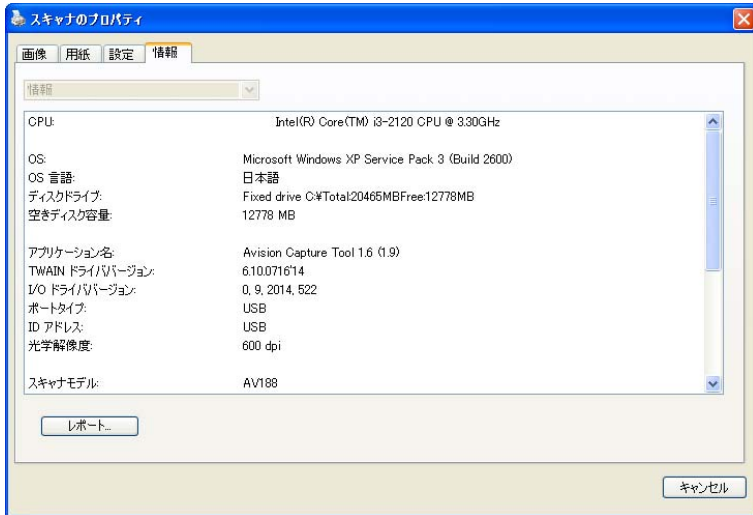
## 詳細設定

フォントの属性	フォントの属性を選択します。 <b>選択肢： 普通、下線、二重、太字</b>
印刷位置	<p>文字列を印刷したい位置を選択します。スライダーを右に移動させて、数値を上げるか、左に移動させて、数値を下げます。範囲：0～355mm、デフォルト：0 mm</p> <p>数値は、紙の底部から文字列の最後の文字までの高さを示しています。このオプションは、外部のインプリンタが設置された場合のみ利用可能です。</p> 
印刷位置 (デジタルインプリンタ)	印刷文字列の位置を選択します。 <b>選択肢： 上部、中央、下部、カスタム</b> 。Custom (カスタム) 選択時、X軸とY軸のオフセット値を入力して位置を指定します。

<b>文字列の向き</b>	文字列の向きを選択します。 <b>選択肢: 通常、回転、垂直、垂直反転、右回りに90度回転、左回りに90度回転</b>	
	2010abc <b>通常</b>	2010abc <b>回転</b>
	2010abc <b>垂直</b>	2010abc <b>垂直反転</b>
	2010abc <b>右回りに90度回転</b>	2010abc <b>左回りに90度回転</b>
	スキャンした画像にテキストをスタンプするために、デジタルインプリタを確認すると、通常の文字列と回転された文字列のイラストが以下のように表示されます。	
2010abc <b>通常</b>	2010abc <b>回転</b>	

## 4.14 情報タブ

[情報] タブには、システムとスキャナに関する情報が表示されます。



**[情報] タブのダイアログ ボックス**

### [レポート] ボタン:

スキャナを使用中にエラー メッセージが表示された場合は、[レポート] ボタンをクリックします。report.txt ファイルが [Windows XP の場合 : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\%PRODUCTNAME%; Windows Vista、Windows 7、Windows 8: の場合 : C:\ProgramData\%PRODUCTNAME% (C: お使いのシステムドライブ)] に作成されます。このファイルを保存しておいて、サービスを受ける際にご提出ください。

**【ローラー カウントをリセット】 ボタン:**

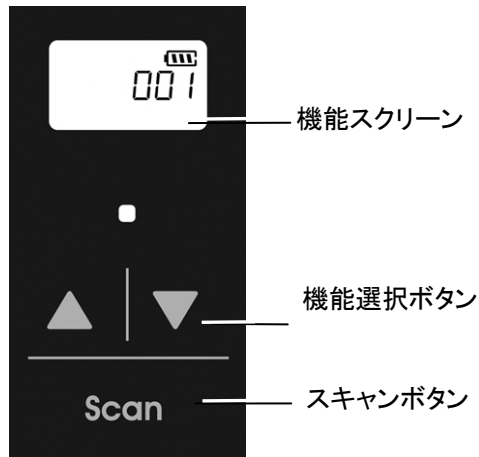
推奨枚数のページを ADF を通してスキャンすると（後続のセクション 7.4 の「ADF ローラーの交換」を参照してください）、ADF ローラーが摩耗し、うまく給紙できなくなることがあります。この場合は、ADF ローラーを新しいものと交換することをお勧めします。ADF ローラーの交換は認定されたサービス センターで行います。このため、ローラー交換の際はスキャナを御返送ください。ADFローラーを交換した後は、**【パッド ローラーをリセット】** ボタンをクリックし、ローラー カウントをリセットします。

**メモ:**

各部位の寿命や交換手順はスキャナタイプにより異なります。詳細は販売店へお問い合わせください。

## 5. ボタンを使う

下図にはスキャナーの3個のボタンおよび1つの機能スクリーンが示されています。



### 5.1 ボタンマネージャのインストール

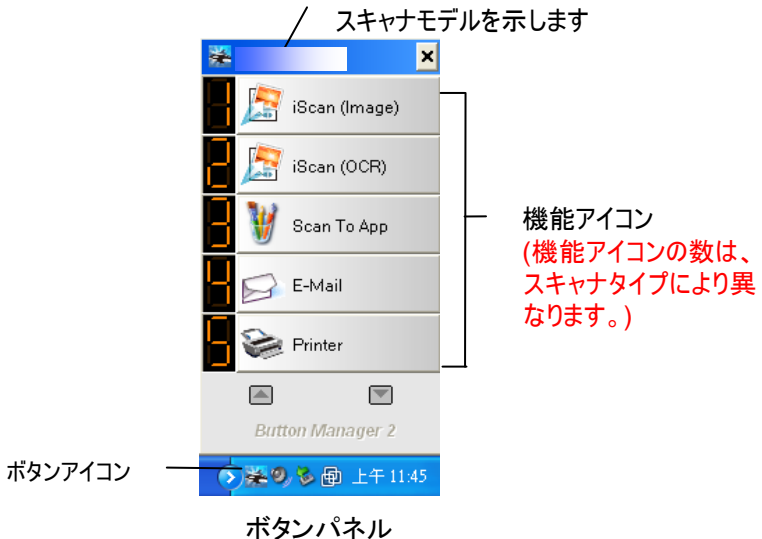
ボタンマネージャは、ドキュメントのスキャンをより簡易化し、スキャンされた画像を目的のソフトウェアアプリケーションにリンクします。これらの操作は、すべてスキャナのボタンをタッチするだけで実行可能です。ただし、スキャンを実行する前に、まずボタン設定を確認し、正しいファイル形式と目的のアプリケーションが選択されているかどうかを確認します。

## 5.2 スキャン前のボタン設定の確認

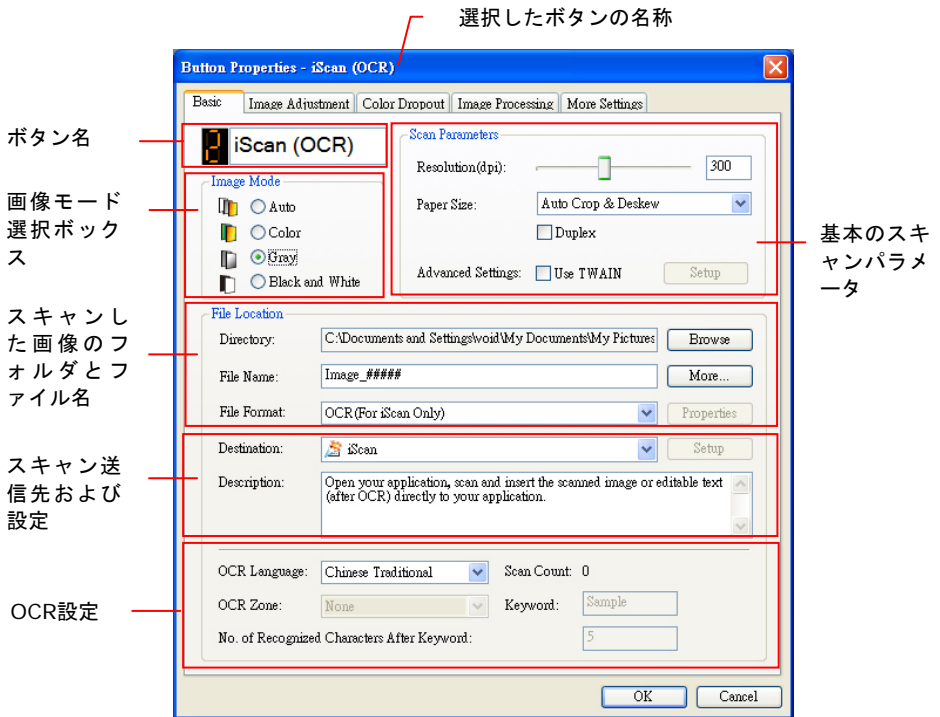
1. Button Manager V2 はシステムトレイから実行されます。Button Manager V2 とスキャナドライバが適切にインストールされると、Button Manager V2 が起動し、ボタンアイコンがコンピュータ画面の右下にあるシステムトレイに表示されます。



2. Button Manager V2 のアイコンを左クリックすると、次のボタンパネルが表示されます。



3. ボタンパネルには、最初の 5 つのスキャンボタンが表示されます。希望のボタン（機能）を右クリックします。[ボタンのプロパティ] ウィンドウが表示されます。



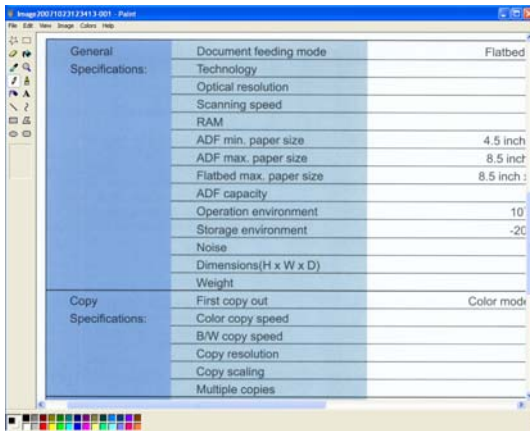
設定を変更する場合は、このウィンドウでファイル形式、目的のアプリケーション、その他のスキャン設定をリセットします。設定のリセット方法については、この次のセクション「ボタンの設定」を参照してください。

4. [OK] ボタンをクリックして終了します。



### 5.3 ボタンワンタッチからのスキャン実行

1. 用紙ガイドを用紙の幅に合わせ、用紙の上の部分から、自動ドキュメントフィーダーにセットしてください。
2. 正しいスキャン設定と使用アプリケーションを選択しているかを確認するには、画面上のボタン名を確認してください。(たとえば、Microsoft Paint を開き Microsoft Paint のウィンドウでスキャンの画像を表示したい場合、すなわち「Scan to App」ボタンを使いスキャンしたい場合は、画面上には「Scan to App」が表示されるべきです)。
3. スキャナの [Scan] ボタンを押します。
4. スキャンが完了すると、Microsoft Paint が実行され、スキャンされた画像は下図のように Microsoft Paint のメインウィンドウに表示されます



#### メモ:

ボタンマネージャの使用法に関する詳細は、付属 CD に含まれるユーザーズマニュアルを参照してください。

## 6. お手入れ

### 6.1 スキャナガラス、分離パッド、ローラーのお手入れ

お手入れの手順:

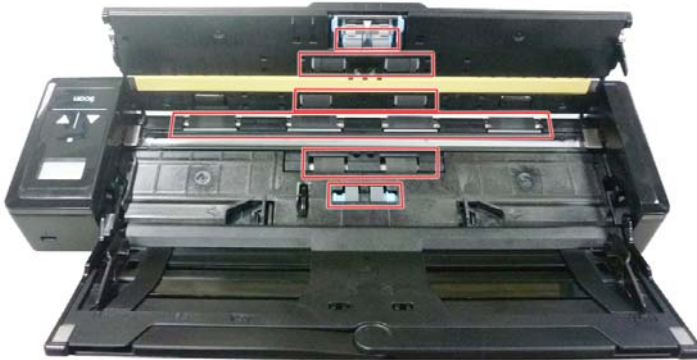
1. 給紙トレイを開きます。



2. フィーダカバーを開きます。



3. 分離パッド、ローラー、ガラスを付属のクリーニング用布で拭きます。



---

**注記:**

- ローラーを洗浄しているとき、クリーニングクロスにイソプロピルアルコール(95%)を追加すると、より効果的です。
  - スキャナのどの部分でも、溶剤や腐食性液体(つまり、アルコール、クロシンなど)を使用して洗浄しないでください。プラスチック素材が回復不能な損傷を受けることになります。
  - 文書や写真の表面にペーパークリップなどが付いていないことを確認してください。ペーパークリップはスキャナのガラスレンズを損傷する原因となります。
-

## 6.2 スキャナを較正する

較正は、スキャンされた画像がぼんやり見える場合、色が異常に見える場合（例えば、通常より暗い）、8000以上スキャンした後、またはスキャナを長期間使用せずに保管していた場合のみ行ってください。較正プロセスは、色と鮮明さの精度を回復するために密着型センサーをリセットします。

1. スキャナの電源をオンにします。
2. Avision Capture Toolなど、TWAIN準拠の画像編集ソフトウェアアプリケーションを起動します。その際、「スタート」>「プログラム」>「Avision XXXX Scanner」>「Avision Capture Tool」の順に選択します（XXXXはご利用のスキャナのモデルを示します）。「スキャナ モデルの選択」ダイアログ ボックスが表示されます。
3. ドライバ タイプとスキャナ モデルを選択して、「OK」をクリックします。「Avision Capture Tool」ダイアログ ボックスが表示されます。
4. 「設定」ボタンをクリックし、TWAINユーザー インターフェースを表示します。
5. 「設定」タブをクリックし、「較正」ボタンをクリックします。「較正シートの挿入」ダイアログボックスが表示されます。
6. 下の写真のように、較正シート（付属品）の端を支えて、文章のある面を上向きにした状態で、白い領域から先にスキャナのフィーダーに挿入します。





7. 「校正シートの挿入」ダイアログボックスの「OK」をクリックし、スキヤナの校正を開始します。
8. 校正処理が完了すると、画面に「OK」が表示されます。

---

**警告:**

校正プロセスが失敗すると、赤色LEDが点滅し、画面上に [E19] と表示されます。スキヤナの電源を切り、再度校正手順を繰り返します。

---

---

**警告:**

- 校正シーケンスを中断したり、校正中に装置をシャットダウンしようとしたりしないでください。完了する前に校正を停止してしまうと、校正エラーが発生することがあります。その結果、ユニットの電源を切り、このセクションの指示を再度繰り返す必要が生じます。
  - スキャンした画像の色が正常でない場合のみスキヤナーのキャリブレーションを行なってください。
  - 校正シートに埃やごみが付かないようにしてください。汚れると、校正チャートが無効になったり、校正結果に悪影響が出ます。
  - スキヤナを校正するには、付属の校正シートのみを使用してください。
-

### 6.3 給紙ローラーを交換する

スキャナ内部の給紙ローラーと分離パッドはスキャン操作で磨耗します。給紙ローラーと分離パッドが磨耗すると、ドキュメントが正しく送られず、紙詰まりが発生することがあります。紙送り性能が低下した場合、給紙ローラーと分離パッドを交換してください。

---

#### 注意:

スキャナに給紙されたドキュメントのページ数合計が次の数量のいずれかを超過した場合、給紙ローラーまたは分離パッドの交換を推奨します。

給紙ローラー: 100,000枚

分離パッド: 10,000枚

---

次の手順に従い、分離パッドと給紙ローラーを交換します。

#### 給紙ローラーの交換

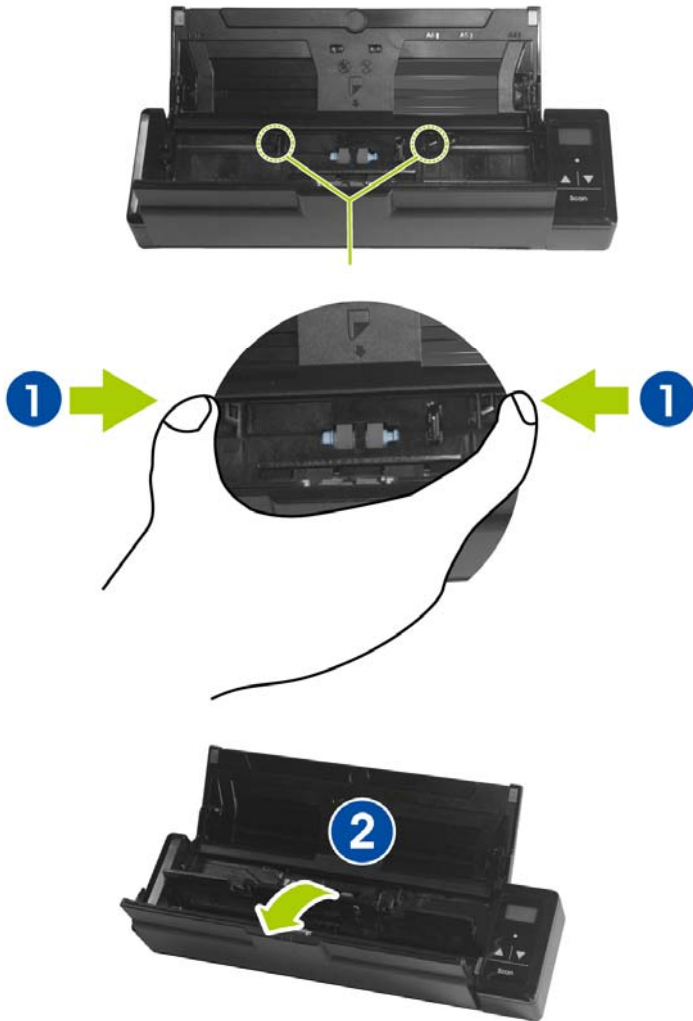
1. 給紙トレイを開きます。



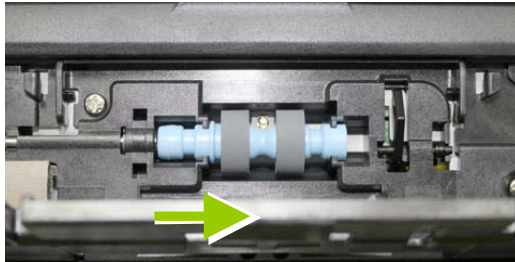
2. フィーダカバーを開きます。



3. ローラーカバーを開きます。



4. 給紙ローラーを右にスライドさせます。



5. 給紙ローラーを取り外します。

6. 給紙ローラーを取り付けます。軸の左端をノッチに挿入します。カチッという音がします。

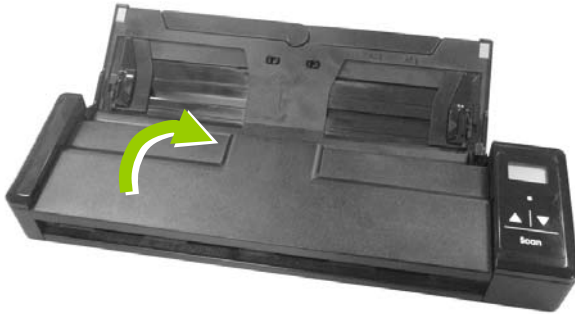




7. ローラーカバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



8. フィーダカバーを閉じます。



## 6.4 分離パッドを交換する

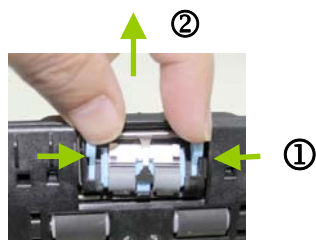
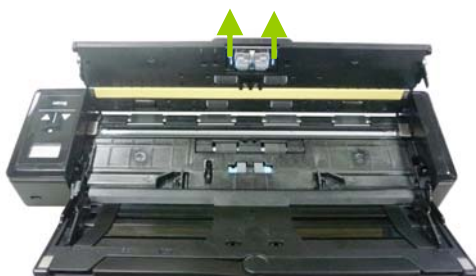
1. 給紙トレイを開きます。



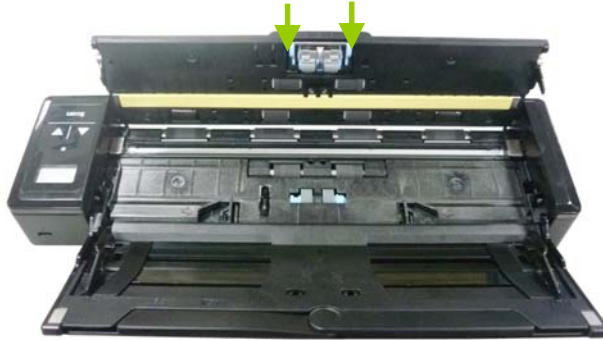
2. フィーダカバーを開きます。



3. 2本指(①)で分離パッドの2つのアーム部を内側に押し、分離パッドを(②)取り外します。



4. 分離パッドの2つのアーム部を2本指で持ち、新しい分離パッドをスキャナに取り付けます。



5. フィーダカバーを閉じます。

## 7. トラブルシューティング

### 7.1 紙詰まりの除去

紙詰まりが生じた場合は、以下の手順で紙を取り除いてください。

1. フィーダカバーをそっと開きます。
2. 給紙トレイから紙を慎重に引き出します。




3. フィーダカバーを閉じます。スキャナの使用準備完了です。

## 7.2 エラー状態

スキャン中にエラーが発生すると、LED ランプが赤色で点滅し、エラーコードが表示されます。以下の表をご参照の上、エラー状態をクリアしてください。

エラーコード/意味	原因	回復方法
<b>E04</b> 紙づまり (Paper jam)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリジナルが文書送り装置に詰まっています。</li> <li>2. オリジナルが最大 length [300 dpi: 36" (914mm), 600 dpi: 14" (356mm)]</li> </ol>	フィーダカバーを開き、文書送り装置からオリジナルを引き出します。
<b>E06</b> カバーが開いています (Cover opens)	フィーダカバーが開いています。	フィーダカバーを閉じます。
<b>E19</b> 較正失敗 (Calibration Fails)	内部チェックが失敗し、較正データエラーが検出されました。	スキャナを再度較正してください(「スキャナを較正する」セクションを参照)。

### 警告:

LCDディスプレイに「電池残量が少なくなっています」()が表示された場合、画像のスキャンが不完全になることや操作上の他の問題を回避するために、電池を充電することをお奨めします。

## 7.3 よくある質問と回答

Q:	紙が詰まったり、複数ページが同時に給紙されません。
A:	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ドキュメントの角と端を平らにします。</li><li>2. スキャナにドキュメントをセットする前に、ドキュメント全体を広げてずらし、相互に密着しないようにします。ドキュメントが静電気で相互に密着することがあります。</li><li>3. スキャナに一度にセットするページ数を減らします。</li></ol>
Q:	スキャナの中で紙が曲がってしまいます。
A:	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ドキュメントガイドをドキュメントにできるだけ近づけて合わせ、ドキュメントを配置して真っすぐに送られるようにします。</li><li>2. 給紙ローラーの状態を確認します。必要に応じてセクション5.1のお手入れ法に従い、クリーニングを行います。</li></ol>
Q:	スキャナがオンになりません。
A:	バッテリーが残量不足か、正しく挿入されていない可能性があります。

<b>Q:</b>	スキャンした画像が歪むのはどうしてですか？
<b>A:</b>	スキャン速度が速すぎます。もっとゆっくりスキャンし直してください。

<b>Q:</b>	スキャンした文書に奇妙な線が出るのはどうしてですか？
<b>A:</b>	<p>以下を確認してください：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 元の用紙に筋や汚れが付いていますか？</li> <li>2. スキャンの前に元の用紙の汚れや埃を取り除いてください。</li> <li>3. 付属のクリーニングクロスでローラーとガラスを洗淨します。(セクション「ローラーとガラスを洗淨する」を参照してください)</li> </ol>

<b>Q:</b>	スキャンした画像の背景に赤あるいはグレーのラインが入るのはなぜですか？
<b>A:</b>	スキャンの実行に対して充電が不足しています。バッテリーを充電して再スキャンしてください。

<b>Q:</b>	スキャナに触ると温かく感じますが？
<b>A:</b>	スキャナを長時間使用していると多少の熱を発生することがありますが、それは正常です。ただし、スキャナから異臭がしたり、スキャナに触ると少し熱く感じる場合、直ちにスキャナの電源をオフにしてください。

---

Q:	スキャンされたイメージがいつも暗くなるのはなぜでしょう？
A:	1)画面の設定をsRGBに調整してください。 2)アプリケーションソフトウェアから画面上の輝度設定を調整してください。

Q:	光学解像度を600 dpiに設定するとき、「自動切り抜き」及び「傾き補正」機能が無効になります。
A:	自動切り抜き及び傾き補正は大量のシステムメモリーを使います。エラーメッセージを避けるため、これらの機能を実行する際には光学解像度を600dpi未満で調整するようにお勧めします。



## 7.4 テクニカルサービス

Avisionに連絡する前に、セクション4.14の情報タブを参照して以下の情報をご用意ください。

- スキャナーのシリアル番号(スキャナー下部ないし背面にあります。)
- ハードウェア構成 (例: ホストCPUタイプ、RAMサイズ、ディスク空き容量、ディスプレイカード、インタフェースカードなど)
- スキャンで使用したソフトウェアアプリケーション名およびバージョン
- スキャナードライバのバージョン

下記にご連絡ください:

### 本社

#### **Avision Inc.**

No. 20, Creation Road I, Science-Based Industrial Park,  
Hsinchu 300, Taiwan, ROC

TEL: +886 (3) 578-2388

FAX: +886 (3) 577-7017

E-メール: [service@avision.com.tw](mailto:service@avision.com.tw)

ウェブサイト: <http://www.avision.com.tw>

### 米国およびカナダ地区

#### **Avision Labs, Inc.**

6815 Mowry Ave., Newark CA 94560, USA

TEL: +1 (510) 739-2369

FAX: +1 (510) 739-6060

E-メール: [support@avision-labs.com](mailto:support@avision-labs.com)

ウェブサイト: <http://www.avision.com>

### ウェブサイト

#### **Hongcai Technology Limited**

7A, No. 1010, Kaixuan Road, Shanghai 200052 P.R.C.

TEL: +86-21-62816680

FAX: +86-21-62818856

E-メール: sales@avision.net.cn

ウェブサイト: <http://www.avision.com.cn>

### ヨーロッパエリア

#### **Avision Europe GmbH**

Bischofstr. 101 D-47809 Krefeld, Germany

TEL: +49-2151-56981-40

FAX: +49-2151-56981-42

E-メール: info@avision-europe.com

ウェブサイト: <http://www.avision.de>

### Espaço Brasil

#### **Avision Brasil Ltda.**

Avenida Jabaquara, 2958 - Cj. 75 - Mirandópolis –

CEP: 04046-500 - São Paulo, Brasil

TEL: +55-11-2737-6062

E-メール: suporte@avisionbrasil.com.br

ウェブサイト: <http://www.avisionbrasil.com.br>

## 8. 製品仕様

仕様は予告なく変更される場合があります。

型式番号：	FF-1301S
光学解像度：	600 dpi
スキャンモード：	白黒/グレイ/カラー
ADF容量：	最大 8 ページ (75 g/m <sup>2</sup> ) (20 lbs)
最大文書サイズ：	216 x 356 mm (8.5" x 14")
最小文書サイズ：	88 x 50 mm (3.5" x 2")
ロングページモード：	916 mm (36") (300 dpi 専用)
用紙：	60~107 g/m <sup>2</sup> ( 16~28 lb )
IDカードの厚さ：	最高1.25mmまで(0.05インチ)
インタフェース：	Micro USBポート、USB 2.0対応
USB 電源：	5Vdc、500mA
バッテリー：	充電式リチウムイオンバッテリー AP-120 (APACK)/CB-PD(NP-120) (City Bright) 3.7V、1700mAh
消費電力：	4未満 (操作) 2.9W未満 (省電力)
オペレーション温度：	10°C~35°C
寸法:(WxDxH)	295 x 81 x 41 mm (11.6" x 3.2" x 1.6")
質量：	0.8 kgs (1.8 lbs)

# 索引

## G

G4, 4-26

## J

JPEG, 4-26

## P

Print All, 4-72

## 符號

エッジフィル, 4-58

エネルギー節約, 4-70

オーバースキャン, 4-47

カラー, 4-8

カラードロップアウト

赤、緑、青、カスタム, 4-29

カラーマッチング, 4-21

キャッシュ

なし、ページ番号、メモリ容量, 4-69

グレイ, 4-8

コントラスト, 4-16

スキャン範囲, 4-46

ドロップアウト カラー

赤を削除、緑を削除、青を削除, 4-28

パンチ穴を消す, 4-55

フィルタしきい値, 4-35

フォントの属性

普通、下線、二重、太字, 4-73

ボタンのプロパティ, 5-2

マルチフィード検出, 4-50

ミラー, 4-64

ローラー カウントをリセット, 4-76

## 四劃

切り抜き

自動、転送固定、EOP (ページ終了) 検出、ドキュメントに基づく、オート多重, 4-38

反転, 4-18

文字列の向き, 4-74

文書の回転, 4-63

## 五劃

白紙ページの削除, 4-65

## 六劃

印刷位置, 4-73

灰階, 4-46

自動色検出

感度, 4-9

## 九劃

既定値, 4-3

背景レベル, 4-35

背景設定, 4-49

## 十劃

追加長さ検出, 4-51

---

## 十一劃

動的閾値

感度, 4-11

彩色, 4-46

## 十二劃

斑点除去, 4-59

ノイズ番号、ノイズ範囲, 4-59

黑白, 4-46

## 十三劃

搬送タイムアウト, 4-47

解像度, 4-17

電源オフ有効化, 4-70

## 十五劃

輝度, 4-16

## 符號

値化

動的しきい値, 固定処理, 4-11

画像回転, 4-61